

# 瀬谷区スポーツ推進委員 第31期第11回地区会長会

日時 平成30年4月11日(水)  
19時～  
場所 区役所4階会議室

## 1 あいさつ

## 2 議題

- (1) 市定例会報告 …P1
- (2) 購入物品の報告
- ・タープ(4基)
  - ・ウォーターウェイト(4セット)
  - ・電子ホイッスル(各地区2個)
  - ・名札(70枚)
  - ・マルチカード(1冊)
- (3) 平成29年度瀬谷区スポーツ推進委員事業報告 …P45
- (4) 平成29年度協議会決算報告及び親睦会会計報告 …P47  
会計監査報告 廣瀬会長、石田会長
- (5) 瀬谷区制50周年記念プレ・イベントの名称使用について …P51
- (6) ラグビーワールドカップ2019™啓発物品について
- ・ラグビーボール型消しゴム
  - ・ラグビーせやまる入り定規
  - ・ラグビーせやまる入りメモ帳
  - ・ボールペン
- (7) 平成30年度新任スポーツ推進委員のユニフォームについて
- (8) 提出物の確認
- ア スポーツリーダー養成講座の受講について【締切4/11】
  - イ 平成29年度、平成30年度の各地区活動報告書等提出書類について【締切4/11】
  - ウ からだまるごと健康フェア「ラグビー啓発コーナー」への協力について【締切4/11】 …P54

裏面あり

### 3 各部会報告

#### (1) 研修部会

##### ア 普通救命講習会

…P55

日時：4月15日（日）9時～12時

場所：区役所5階大会議室

内容：人口呼吸法、心肺蘇生法、AEDの使用法等の講義及び実技行講習

申込者数：31名

##### イ スポーツ審判講習及び体験

…P57

日時：6月17日（日）9時30分～11時30分

場所：瀬谷スポーツセンター第一体育室

内容：ドッチビー、ラダーゲッター、ボッチャ、準備体操・整理体操

定数：60名（動員一覧表参照）【締切5/9】

##### ウ 12地区交流研修会

日程：平成31年2月24日（日）

場所：瀬谷スポーツセンター、南台ハイツB集会所

<次回の研修部会>7月17日（火）区役所4階会議室 19時～

#### (2) 企画部会

#### (3) 広報部会

…P58

##### ア スポ推だより発行スケジュールについて

第22号：6月15日発行

第23号：10月15日発行

##### イ 第22号掲載内容及び担当者検討、決定。

<次回の広報部会>5月16日（水）区役所3階会議室 19時～

### 4 その他

#### (1) 瀬谷みはらし公園オープンについて

…P59

#### (2) 個人情報の取り扱いについて

…P63

#### (3) 世界トライアスロンシリーズ横浜大会従事者への案内文について

→4月23日以降送付予定

次ページあり

(3) その他

5 会議報告

- ・ 3月1日 (木) 瀬谷区全域福祉保健計画推進懇談会
- ・ 3月3日 (土) 神奈川県スポーツ推進委員連合会理事会
- ・ 3月4日 (日) 横浜市子供会書道店表彰式
- ・ 3月5日 (月) 瀬谷区ウォーキング連絡会
- ・ 3月7日 (水) NPO 法人区民施設協会・せや理事会
- ・ 3月7日 (水) 横浜市スポーツ推進委員連絡協議会定例会
- ・ 3月10日 (日) 瀬谷区体育協会スポーツ関係者の集い
- ・ 3月18日 (日) 瀬谷区体育協会緊急役員会
- ・ 3月19日 (月) 瀬谷フェスティバル実行委員会
- ・ 3月19日 (月) 瀬谷区制 50 周年記念事業実行委員会
- ・ 3月26日 (月) 瀬谷区交通安全協議会総会
- ・ 3月26日 (月) 瀬谷区体育協会定例役員会

6 配布資料

- ・ SPORTSよこはま Vol.66 (スポ推人数分)
- ・ 「ラグビー体験コーナー」の実施について案内文 (各地区協力者数分)
- ・ スポーツ審判講習及び体験案内文 (各地区参加者数分)

次回会長会 5月9日(水) 19時～ 区役所4階会議室



横浜市スポーツ推進委員連絡協議会  
4月定例会（議事録）

日 時：平成30年4月4日（水）  
午後7時から  
会 場：スカーフ会館ビル7階大会議室

【あいさつ】

横浜市スポーツ推進委員連絡協議会 会長 後藤 薫

【スポーツ振興課責任職 転入者、市体育協会担当者等紹介】

…資料なし

今年度から市民局内にスポーツ統括室が設置され、

- ・スポーツ振興部
- ・オリンピック・パラリンピック推進部
- ・ラグビーワールドカップ2019推進部

の3部体制となったことの報告があった。

（スポーツ推進委員の所管は、スポーツ振興部スポーツ振興課から変更なし）

また、市体育協会の藤野マラソン推進部長から横浜マラソン2018の出走者募集の開始について情報提供があった。

【議事】

1 ラグビーワールドカップ2019公式ボランティア募集について

…P3

説明：ラグビーワールドカップ2019推進課 春原担当課長、渡邊担当係長

大会組織委員会が公式ボランティアの募集を開始したことについて情報提供があった。従事を希望される方は個人単位でお申込みください。

質問：横浜市スポーツ推進委員連絡協議会に対して別途協力依頼はあるのか？

回答：ありません。

2 東京2020オリンピック・パラリンピックにおける横浜市のボランティアについて

…P5

説明：オリンピック・パラリンピック推進課 大庭課長、吉田担当係長

今後のボランティア募集の概要について情報提供があった。

- ・組織委員会が募集する大会ボランティア
- ・競技が実施される都市によって募集される都市ボランティア

がある。募集が始まったら、再度情報提供する。従事を希望される方は個人単位でお申込みください。

質問：横浜市スポーツ推進委員連絡協議会に対して別途協力依頼はあるのか？

回答：ありません。

質問：採用にあたり、外国語が話せること等の条件はあるのか？

回答：都市ボランティアについては、2,500人程度のうち、半数程度は外国語での対応が出来る方という条件を設定したいと考えている。例えば、交差点等において、外国語の話せる人と実際に案内誘導する人の2人でペアになり、活動すること等を想定している。

→了承されました。

裏面あり

3 平成30年度「横浜市スポーツ推進委員連絡協議会」予算（案）について

…P7

0

→了承されました。

4 障害者も出来るスポーツの用具貸出について

…P9

横浜市スポーツ推進委員連絡協議会として、ポッチャボール（3セット）及びスカットボールⅡ（1セット）を購入しました。地域でのスポーツ活動において積極的に御活用ください。

→了承されました。

貸出希望票の様式を作成し、別途各区にお送りします。

【お知らせ】

5 平成29年度ラジオ体操実施状況調査の調査結果について

…P12

神奈川県から結果についての資料が届きましたので報告します。

6 平成30年度「春の全国交通安全運動」の実施について（依頼）

…資料なし

横浜市交通安全対策協議会から周知依頼がありました。

【配付資料】

- (1) 鶴見区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌「つるスポ 鶴見区スポーツ推進委員ニュース（第29号）」
- (2) 神奈川区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌「神奈川区スポーツ推進委員だより（第28号）」
- (3) 港南区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌「KONAN スポーツ推進委員だより（第32号）」
- (4) 保土ヶ谷区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌「スポーツかるがも（第49号）」
- (5) 磯子区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌「スポーツいそご（第43号）」
- (6) 金沢区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌「KANAZAWA Sports 魂（SOUL）（第2号）」
- (7) 港北区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌「生き生きスポ進 KOHOKU（第61号）」
- (8) 緑区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌「Sports みどり（第32号）」
- (9) 青葉区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌「Sports 青葉（第35号）」
- (10) 戸塚区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌「戸塚区スポーツ推進委員だより（第20号）」
- (11) 神奈川県スポーツ推進委員連合会広報誌「スポ推かながわ（第6号）」
- (12) 横浜災害ボランティアネットワーク会議広報誌（NEWS LETTER No. 59）
- (13) 横浜災害ボランティアネットワーク会議広報誌（NEWS LETTER No. 60）

＜次回日程＞定例会

平成30年5月2日（水） 午後7時から

スカーフ会館ビル7F大会議室

※会計及び監事の3名は、監査手続きのため、印鑑を御持参の上、午後6時にお越しく下さい。

会長、副会長及び会計の5名は、事前打ち合わせのため、午後6時30分にお越しく下さい。



# ラグビーワールドカップ2019™日本大会 公式 ボランティアプログラム TEAM NO-SIDE 募集開始!

ノーサイド

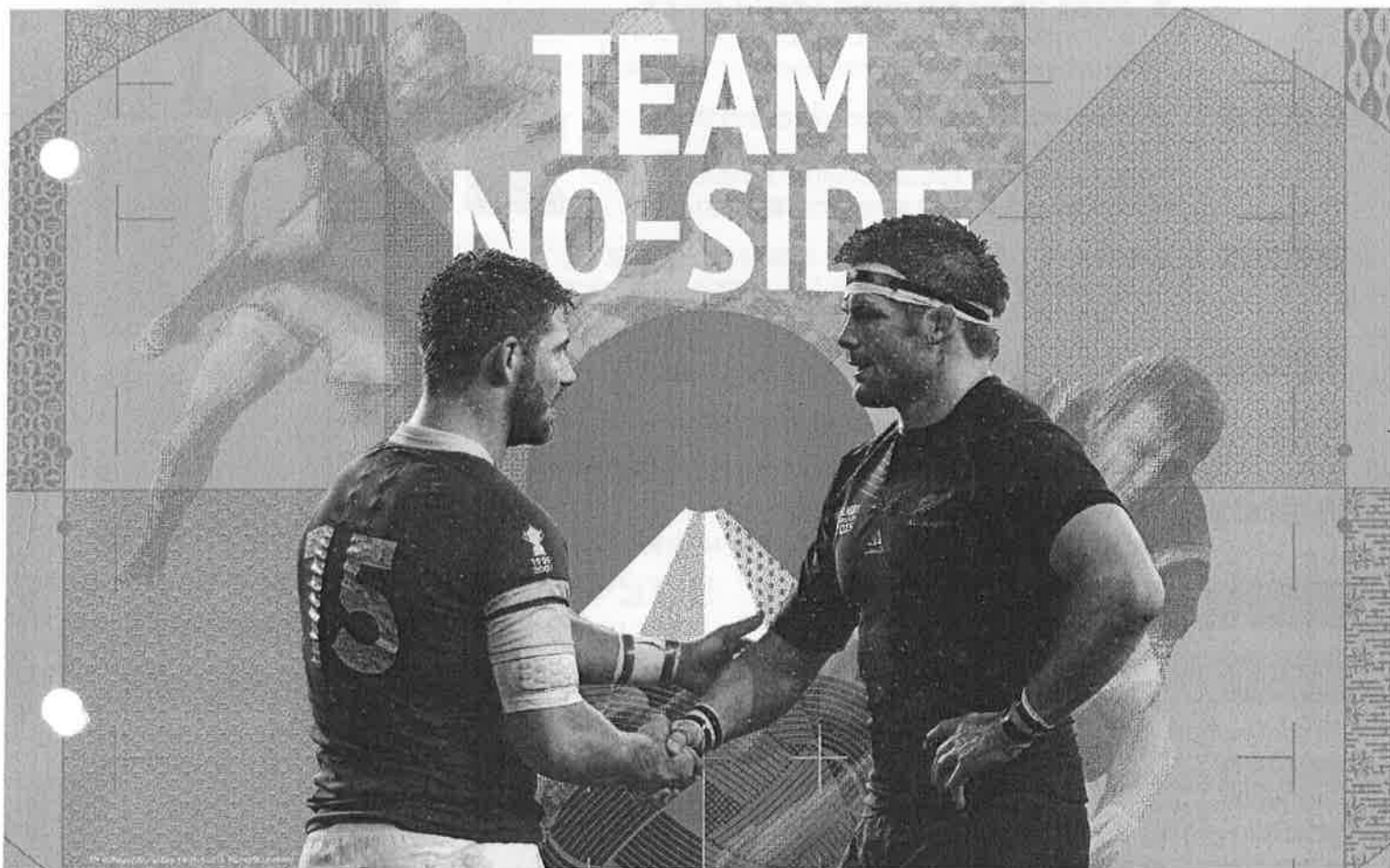
募集期間

## 2018年4月23日(月)～7月18日(水)

札幌市/岩手県・釜石市/埼玉県・熊谷市/東京都/神奈川県・横浜市/静岡県  
愛知県・豊田市/大阪府・東大阪市/神戸市/福岡県・福岡市/熊本県・熊本市/大分県

[rugbyworldcup.com/volunteers](http://rugbyworldcup.com/volunteers)

■ 応募方法：公式ウェブサイトから登録 ■ 応募資格：18歳以上 (2019年3月31日現在)



## この体験は、一生に一度だ。

NO-SIDE (ノーサイド)とは、

かつてラグビーの試合終了を意味するだけの用語でした。  
ボールをどちら側が持つかという「サイド」がなくなるという意味です。

その言葉を、日本ラグビーの先人たちは、「ラグビースピリット」に重ねました。  
どんなに激しく戦っても、試合が終われば、たたえ合い、感謝し、永遠の友情を誓い合うスピリットのことです。

日本ラグビーが大切に育んできたノーサイド精神を体現し、世界はひとつであることを発信する。  
そして、世界最高峰のビッグイベントを成功に導く。

それが、ラグビーワールドカップ2019日本大会公式ボランティアチーム"TEAM NO-SIDE"です。

ラグビーワールドカップ2019™ ワールドワイドパートナー



公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会



# ラグビーワールドカップ2019™日本大会 公式ボランティアプログラム「TEAM NO-SIDE」募集概要

ノーサイド

**募集人数：** 全国12開催都市 / 合計約 10,000人  
※応募申込み時に活動を希望される開催都市を選択して頂きます。

**募集期間：** 2018年4月23日(月)am12:00から  
7月18日(水)am11:59まで

- 応募要件：**
1. ラグビーワールドカップ2019™公式ボランティアプログラムの趣旨にご賛同いただける方。
  2. 2019年3月31日時点で満18歳に達している方  
※未成年の方は保護者同意書をご提出いただく必要がございます。
  3. 1日あたり最長8時間の活動にご参加いただける方。  
※その他の応募要件に関しては大会公式ウェブサイト  
[www.rugbyworldcup.com/volunteers](http://www.rugbyworldcup.com/volunteers)にて随時ご案内いたします。

**応募方法：** オンラインによる応募申し込みとなります。  
大会公式ウェブサイトの  
[www.rugbyworldcup.com/volunteers](http://www.rugbyworldcup.com/volunteers)より  
パソコンまたはスマートフォンからご応募ください。



**選考方法：** 各開催都市で実施する面接にご参加いただきます。  
※応募状況により面接前に抽選を行う可能性がございます。  
あらかじめご了承ください。

**主な活動内容：**

1. 試合会場周辺における運営補助
2. 最寄り駅や空港における案内
3. ファンゾーンにおける来場者サービス

※その他、様々な活動内容を予定しております。詳細は後日発表致します。

**問い合わせ先：** 電話番号：03-4405-6225  
メールアドレス：info\_vot@japanrugby2019.or.jp



## 申込から大会本番まで

**募集期間** 2018年4月23日(月)12:00~7月18日(水)11:59

▼公式ウェブサイトよりご応募ください。

**面接日時調整** 2018年7月下旬～

▼公式ポータルサイトにて日程調整を行っていただきます。

**面接** 2018年8月～12月

▼全国12開催都市にて面接を行います。(面接への参加は必修です)

**面接結果通知** 2019年1月頃

▼公式ポータルサイトにて面接結果をご連絡致します。

**研修** 2019年1月以降

▼順次、研修にご参加いただけます。  
(詳細は退ってご連絡いたします)

**配置決定** 2019年夏頃

▼配置決定(活動日・活動時間・活動内容など)

ラグビーワールドカップ2019日本大会

## ラグビーワールドカップとは

4年に1度行われる15人制ラグビー世界王者決定戦となるのがラグビーワールドカップです。

世界中のラグビープレイヤーにとって選ばれた人間だけが出場することができる憧れの舞台です。

約7週間で行われるラグビーワールドカップは、夏季オリンピック、サッカーワールドカップに次ぐ規模となる世界三大スポーツイベントのひとつとされています。

**ラグビーワールドカップ2015 イングランド大会実績**

- 観客動員数 約247万人(全48試合)
- テレビ視聴者数：40億人以上(推定)
- 海外からの観客数：46万人(推定)
- 決勝テレビ視聴者数：1億2000万人(推定)

**ラグビーワールドカップ2019日本大会概要**

- 開催期間：2019年9月20日(金)～11月2日(土)
- 開催都市：日本全国12開催都市  
札幌市 / 岩手県・釜石市 / 埼玉県・熊谷市 / 東京都  
神奈川県・横浜市 / 静岡県・愛知県・豊田市  
大阪府・東大阪市 / 神戸市 / 福岡県・福岡市  
熊本県・熊本市 / 大分県
- 試合会場：日本全国12会場
- 参加チーム：20チーム
- 試合形式：

- (1) プール戦 5チーム×4プール(プール内総当たり戦)：40試合
- (2) 決勝トーナメント 準々決勝 / 準決勝 / 3位決定戦 / 決勝：8試合

公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会

BLNTR-LT-2018.03-16 PRINTED IN JAPAN



## 東京2020オリンピック・パラリンピックにおける 横浜市のボランティアについて

### 1 ボランティアの概要

	大会ボランティア	都市ボランティア※1
運営主体	組織委員会	横浜市
主な 応募条件	○2002年4月1日以前に生まれた方	○2002年4月1日以前に生まれた方
	○日本国籍 又は日本滞在資格	○日本国籍 又は日本居住資格
	○10日以上活動可	○3日以上活動可
費用負担	組織委員会	横浜市
活動場所	○競技会場 ○大会関係施設	○競技会場周辺 ○最寄駅周辺 ○最寄駅～会場ルート ほか ※2
業務内容	○競技運営サポート など	○案内誘導、観光案内 ○美化推進 ほか ※2
必要人数	8万人 (全国ベース)	2,500人程度 (※3 現時点での想定)

※1 都市ボランティアは、東京都も含め、競技会場を有する各自治体において募集・運営を行う。

※2 ライブサイト実施の場合は、ボランティアの配置を別途検討します。

※3 本市開催競技の日程などが未定のため、現時点での想定に基づく人数。

### 2 スケジュール

東京都における都市ボランティアの募集等のスケジュールを踏まえ、引き続き検討します。

#### 【参考】大会ボランティア・東京都における都市ボランティアのスケジュール

日程	内容
平成30(2018)年7月下旬	募集要項公表
平成30(2018)年9月中旬～12月中旬	応募登録・書類選考
平成31(2019)年2月～	面接
平成31(2019)年10月～	研修



平成30年度 横浜市スポーツ推進委員連絡協議会予算書（案）〈一般会計〉

収入金額 3,173,000 . -

支出金額 3,173,000 . -

【収入の部】

項目	予算額	前年度予算額	差引増減	備考
1 補助金	2,046,000	1,802,000	244,000	各種大会の開催地変更
2 各区分担金	90,000	90,000	0	
3 全国スポーツ推進委員連合普通会員費	1,036,000	1,010,000	26,000	各区からの会費
4 その他収入	1,000	1,000	0	
合計	3,173,000	2,903,000	270,000	

【支出の部】

項目	予算額	前年度予算額	差引増減	備考
1 研修会費(県大会参加費)	73,000	73,000	0	
2 大会費(市大会開催費)	233,000	233,000	0	
3 派遣費	1,630,000	1,275,000	355,000	
関東スポーツ推進委員研究大会 (東京都)	77,000	330,000	△ 253,000	
全国スポーツ推進委員研究協議会 (鹿児島県)	856,000	176,000	680,000	開催地変更による増
五大都市スポーツ推進委員研究集会 (京都市)	630,000	702,000	△ 72,000	開催地変更による減
その他研修、県行事派遣費等	67,000	67,000	0	
4 定例会費	12,000	12,000	0	
5 全国スポーツ推進委員連合普通会員費	1,036,000	1,010,000	26,000	実績による
6 慶弔費	90,000	90,000	0	
7 需用費	99,000	210,000	△ 111,000	実績による
合計	3,173,000	2,903,000	270,000	

# 平成30年度 横浜市スポーツ推進委員連絡協議会 年間事業計画書

平成30年4月1日現在

開催期日	事業名	会 場	参加人数	備 考
毎月1回 (8・12月除く)	横浜市スポーツ推進委員連絡協議会	市民局会議室ほか	各区会長	主 催
随 時	横浜市スポーツ推進委員連絡協議会 役員会	市民局会議室ほか	会長・副会長・ 会計	主 催
随 時	横浜市スポーツ推進委員連絡協議会 総務部会	市民局会議室ほか	総務部会員	主 催
随 時	横浜市スポーツ推進委員連絡協議会 研修部会	市民局会議室ほか	研修部会員	主 催
5月12日(土) ～13日(日)	世界トライアスロンシリーズ 横浜大会	山下公園ほか	360名	運営協力
6月8日(金) ～9日(土)	関東スポーツ推進委員研究 大会	東京都墨田区	被表彰者、 市協議会2名	派 遣
9月30日(日)	横浜シーサイドトライアスロン 大会	海の公園・横浜八景島 シーパラダイスほか	180名	運営協力
10月14日(日) 予備日21日(日)	横浜市身体障害者運動会	障害者スポーツ文化 センター	20名	運営協力
10月28日(日)	横浜マラソン2018	みなとみらい地区ス タート・ゴール	未定 (平成28年度 1,180名 ※荒天中止)	主 管
11月15日(木) ～16日(金)	全国スポーツ推進委員研究 協議会	鹿児島県鹿児島市	被表彰者、 市協議会2名	派 遣
11月23日 (金・祝)	神奈川県スポーツ推進委員連 合会研修会	三浦市	未定	派 遣
12月8日(土)	五大都市スポーツ推進委員研 究集会	京都市	市協議会18名	派 遣
平成31年 1月20日(日)	横浜市スポーツ推進委員大会	関内ホール	1,100名	主 管
平成31年 2月3日(日)	神奈川県スポーツ推進委員大 会	秦野市	未定	派 遣

## 障害者も出来るスポーツの用具貸出について

横浜市スポーツ推進委員連絡協議会として、次の用具を購入しました。地域でのスポーツ活動において積極的に御活用いただくよう、よろしくお祈いします。

ボッチャボール 3 セット

### ボッチャボールセット CONNECT

ボッチャを始めて行う方から競技上級者の方まで幅広くご使用できるセットとなっております。  
ボールを寄せる、押す、弾く、多彩な技が決まるようお作りしました。



- 国際競技規格適合商品
- 一般社団法人日本ボッチャ協会公認

グリップ力がありボールが廻りやすい

均等でまろみがありコントロールしやすい

適度な柔らかさがあり技が生み出しやすい

試合に必要な審判具付き

持ち運びに便利なボッチャバッグ付き

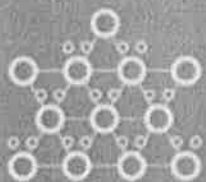
#### 〈セット内容〉

- ◆ ボッチャボール 13個セット (白×1 赤×6 青×6)
- ◆ 審判具 バドル×1
- 審判具 キャリバー大/中/小 各1
- 審判具 メジャー ストッパー付 3m×1
- ◆ ボッチャ用バッグ

#### ●仕様

品名	ボッチャボールセット コネクト
品番	BC-AP-001
価格	59,000円(税抜)
内容	ボール13個、審判用具、バッグ

裏面あり



財団法人ニホンレクレーション競技認定

# スカットボールⅡ

身長差・低介護者・車椅子の方に関係なく簡単に楽しめます

## 競技方法

### 競技人員

●1チーム1名~5名程度・何チームでも可

### 競技方法

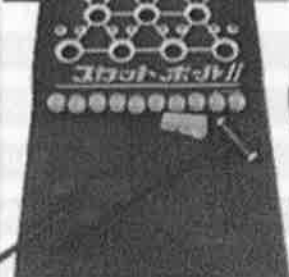
先攻後攻を決め、最初の競技者が10個のボールを1個ずつ専用クラブにてゲーム板に向かって転がし、ホール穴にボールを入れます。次に後攻チームが先行者と同様にボールを転がし、ホール穴にボールを入れます。競技者の数だけ繰り返します。

### 勝敗の決定

ホールに入ったボールの数を得点とします。さらにラインに沿ってボールが並んで入った場合、4個のラインにすべて並んで入った場合、ボーナスポイント4点を加算します。3個のラインにすべて並んで入った場合、ボーナスポイント3点を加算します。先攻後攻のそれぞれ人員分、又は総数分の得点を加算し、勝敗を決めます。

### 注意点

- 要介護、車椅子、子どもの方がゲームを行う時には、ゲーム板を近づける等の工夫をして下さい。
- ボール押し出しクラブを振り回さないで下さい。ボールは投げない味、注意して下さい。



押し出し角度自在クラブ  
スティックは特許登録済

## セット内容

- スカット台……………1台
- カラーボール……………10個
- ステック……………1本
- 角度自在クラブ……………1本
- マット……………1枚

87,500円+税

使用を希望する区は、

別添貸出申込書を御記入の上、Eメール又はFAXにて、下記担当あて御連絡ください。

横浜市スポーツ推進委員連絡協議会事務局  
(横浜市市民局スポーツ振興課内)

担当：木村

電話：045-671-3583

FAX：045-664-0669

E-mail：sh-sports@city.yokohama.jp

横浜市スポーツ推進委員連絡協議会  
スポーツ用具（備品）借用申込書

横浜市スポーツ推進委員連絡協議会 会長

申込日：平成 年 月 日

団体名： \_\_\_\_\_

代表者： \_\_\_\_\_

申請者： \_\_\_\_\_

TEL： \_\_\_\_\_

下記事項を遵守し、借用を申し込みします。

記

借用期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
使用日	平成 年 月 日
使用場所	
使用内容（目的）	
参加見込人数	
返却日時	平成 年 月 日 時 分
借用物品	物品名： 個数：

【遵守事項】

- ・借用期間及び返却日時を必ず守ります。
- ・借用物品を破損・汚損しないよう心がけます。
- ・破損・紛失等により使用が困難になった場合は、申込団体が賠償の責任を負います。
- ・申込内容に変更等が生じた場合は直ちに事務局へ連絡いたします。

【事務局受付印】

夏休み「みんなで朝ラジ!!」プロジェクト  
平成29年度ラジオ体操実施状況

回答数 495団体

年間を通しての実施状況				
実施期間	①ほぼ毎日	②時々	③学校の夏休み中	④その他
団体数	68	24	344	59

7月22日から24日の3日間（県内一斉ラジオ体操デー）の実施状況				
実施の有無	回答項目	はい（有り）	いいえ（無し）	わからない
		団体数	298	196
各日のおおよその参加人数	日にち	22日、	23日	24日
	合計	8520	7815	13120
	合計の内、子ども的人数	4566	4222	8438
	3日間の総合計	29455		



# 協議会活動報告

鶴見区スポーツ推進委員連絡協議会が  
企画・運営をして開催している  
イベントなどを紹介します。

今年はお慶や遠縁のため、  
つるみ鶴見フェスティバル、  
ササキスポーツフェスティバル2017  
が中止に！

## 鶴見区スポーツ推進委員連絡協議会主催



## 横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会主催



4.連明 達成!!

カラークォーターで参加者にコースをわかりやすく案内します。

歩行者が驚いてコースに侵入しないように見張っています。

【鶴見区ポッチャヤ大会】  
開催日：平成29年7月2日(日)  
会場：鶴見スポーツセンター  
1位 本多グループ(蒲田西原)  
2位 あじさい(駒岡)  
3位 すみれ(駒岡)

【平成29年度表彰状】  
スポーツ推進委員功労者表彰  
鶴見区スポーツ推進委員功労者表彰  
[25年度表彰] 相馬 達實(生妻第一)  
[20年度表彰] 川口 幸典(蒲田東原)  
[15年度表彰] 保井 弘和(矢向)  
高柳 和弘(駒岡)

【部長】 加藤 裕子(上末吉) 【副部長】 高橋 秀男(鶴見中央)  
【部長】 穴川 秀孝(矢向) 【副部長】 高橋 秀男(鶴見中央)  
【部長】 中山 敬子(蒲田中央) 【副部長】 高橋 秀男(鶴見中央)  
【部長】 浦上 要路(蒲田東原) 【副部長】 高橋 秀男(鶴見中央)  
【部長】 福毛 淳(生妻第二) 【副部長】 高橋 秀男(鶴見中央)  
【部長】 大竹 敬孝(寺尾第二) 【副部長】 高橋 秀男(鶴見中央)  
【部長】 高橋 秀男(寺尾第二) 【副部長】 高橋 秀男(鶴見中央)

【平成29年度表彰状】  
スポーツ推進委員功労者表彰  
鶴見区スポーツ推進委員功労者表彰  
[25年度表彰] 相馬 達實(生妻第一)  
[20年度表彰] 川口 幸典(蒲田東原)  
[15年度表彰] 保井 弘和(矢向)  
高柳 和弘(駒岡)

# つるスポ



第29号 平成30年3月  
発行 鶴見区スポーツ推進委員連絡協議会  
編集 鶴見区スポーツ推進委員連絡協議会編集  
印刷 鶴見区スポーツ推進委員連絡協議会印刷  
〒250-0001  
鶴見区駒岡中野三丁目20番1号  
TEL:510-1692 FAX:510-1892

鶴見区のスポーツ推進委員は地域住民と協力しながら、明るく！楽しく！元気よく！  
スポーツの盛んな街づくりを目指して活動しています。  
この広報誌では、そうしたスポーツ推進委員の年間の活動を紹介します。



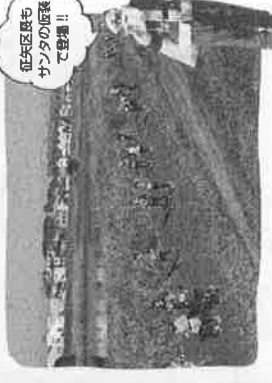
鶴見区制90周年記念  
鶴見区ランニングフェスタ2017

「24時間  
マラソントレーナー」  
や横浜マラソンの  
プロフェッサーとして  
活躍中の元本 勉さんが  
ゲストで  
参加しました!!



鶴見区スポーツ推進委員連絡協議会  
会長 高柳 和弘(駒岡地区)

平素よりスポーツ推進委員の活動に御支援、御協力を賜り感謝申し上げます。  
平成29年度は鶴見区制90周年を記念し、12月に鶴見区初のランニングフェスタを開催され、スポーツ推進委員も運営に参加いたしました。これからはスポーツ推進委員は多くの区民の皆様に参加していただける事業の企画、運営を行ってまいります。



鶴見区長 征矢 雅和

31期鶴見区スポーツ推進委員の皆様におかれましては、日頃よりポッチャヤやソフトボールの大会運営等、地域における様々なスポーツの普及、振興に御尽力いただき、誠にありがとうございます。  
鶴見区といたしましては、今後もスポーツ推進委員の皆様と共に、区民の皆様健康増進や地域の活性化を図るため、スポーツの普及・振興に取り組みを進めてまいりますので、引き続き区政運営への御理解と御協力をお願い申し上げます。

## 寺尾地区

### 「ざわややスポーツ大会」



平成29年4月30日(日)獅子ヶ谷小学校にて、寺尾地区自治連合会による「ざわややスポーツ大会」が開催されました。ドッジボール、フリスビーでの的当てゲーム、グラウンドゴルフに親子そろっての楽しい思い出の日となりました。内田(記)

## 下末吉地区

### 「母と子のソフトボール大会」



平成29年7月17日(祝、海の日)地区内の末吉小学校にて5町会9チームが参加し第36回大会を開催しました。会場が狭く2塁打ち止まりの変則ルールとなりましたが、地域内の多くの観客を迎えることが出来ました。笠野(記)

## 矢向地区

### 「母と子ソフトボール大会」



平成29年7月2日(日)慶りの空のもと、矢向、尻手3丁目地区「母子ソフトボール大会」が開催されました。どのチームも、一生懸命白球を追い掛けバッテリーボックスに立ち優勝を目指して親子で戦いました。お母さん達は、スグにお疲れの様子でしたが、子ども達と一緒にソフトボールをできたことを喜んでいました。優勝は矢向1丁目。準優勝は矢向3丁目でした。穴口(記)

## 市場第二地区

### 「レディースソフトボール大会」



平成29年9月3日(日)、市場地区のレディースソフトボール大会が6町会のチームを募って行われました。市場地区と合同で審判に従事しました。高橋(記)

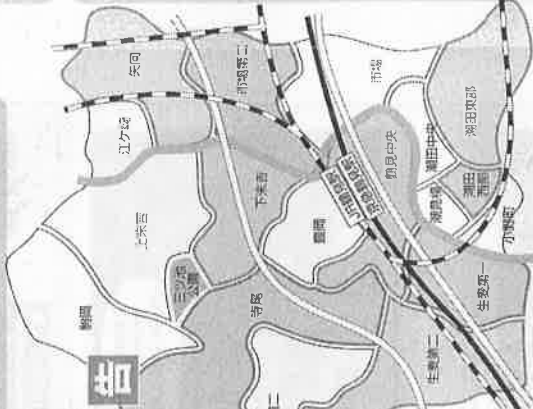
## 生麦第一地区

### 「第59回健民大運動会」



平成29年5月14日(日)晴天に恵まれた素晴らしい運動会になり、参加者の皆さんも元気いっぱい頑張っていました。杉本(記)

## 地区活動報告



## 鶴見中央地区

### 「ソフトバレーボール大会」



平成29年11月19日(日)毎年恒例のソフトバレーボール大会を鶴見中学校で開催しました。今回は昨年より参加チームが増え、真剣なプレーや楽しんでる姿も多く見受けられ、選手たちのプレーも日々向上し、白熱した接戦の試合が多数ありました。菅藤(記)

## 平成30年度活動予定

開催日	開催地	開催内容
5月12日(日)	三ツ池公園	三ツ池公園(北)運動フェスティバル(フットサル、ドッジボール、ソフトボール)
5月19日(日)	新田小学校	新田小学校(ソフトボール、ドッジボール)
6月17日(日)	新田小学校	新田小学校(ソフトボール、ドッジボール)
7月1日(日)	獅子ヶ谷	獅子ヶ谷(ソフトボール)
8月19日(日)	母と子のソフトボール大会	母と子のソフトボール大会
9月30日(日)	市場第一地区	市場第一地区(ソフトボール)
10月14日(日)	市場第二地区	市場第二地区(ソフトボール)
10月14日(日)	市場第三地区	市場第三地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第四地区	市場第四地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第五地区	市場第五地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第六地区	市場第六地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第七地区	市場第七地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第八地区	市場第八地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第九地区	市場第九地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第十地区	市場第十地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第十一地区	市場第十一地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第十二地区	市場第十二地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第十三地区	市場第十三地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第十四地区	市場第十四地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第十五地区	市場第十五地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第十六地区	市場第十六地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第十七地区	市場第十七地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第十八地区	市場第十八地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第十九地区	市場第十九地区(ソフトボール)
10月26日(日)	市場第二十地区	市場第二十地区(ソフトボール)

鶴見区のアスコット「ワックン」

鶴見には18地区ありますが、今回は9町区をご紹介します。鶴見区スポーツ推進委員連絡協議会の活動もよろしくね！

※本誌に掲載の情報は、掲載可能な限り最新のものとする。

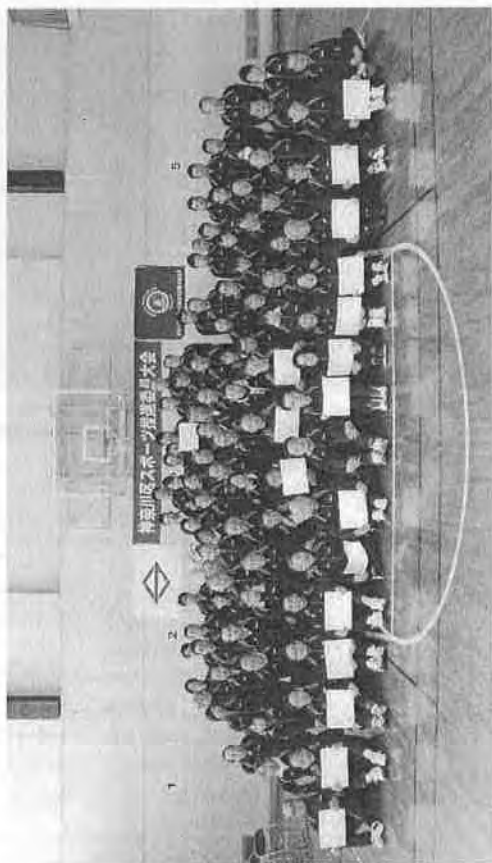
神奈川区

# スポーツ推進委員だより

Community Sports Adviser

第28号

発行 神奈川区スポーツ推進委員協議会  
編集 神奈川区スポーツ推進委員協議会  
事務局 神奈川区スポーツ推進委員会 地域振興課内  
電話 045(411)7092  
FAX 045(423)2502



## 横浜市スポーツ推進委員永年動続者(25年)

### ◆ 藤野 健一 (神奈川)



私がスポーツ推進委員になりましたのは、小学一年生の時に、父が「藤野三三さん」の指導で、スポーツに関わる事ができ、推進委員として楽しく活動させて頂きました。また、スポーツ以外にも様々な活動と地域の皆さんと交流する事ができ、非常に有意義な25年でした。あと残り1年の任期となりますが、精一杯努めますのでよろしくお願いします。

### ◆ 長沢 茂 (芹川)



この区は25年を越えましたが、ありがとうございます。毎年土曜日に開催される「藤野健一」地域の交流や、地域の発展を期して、力を尽すことができました。先陣として、ご協力してくれました仲間へ感謝します。

### ◆ 高橋 王代男 (我孫)



「スポーツ」の25年です。たまたま「が」が縁です。「体育指導員(体育)」に任命して頂いた事は、地域の発展が、この様な事をするのが全く分からず、状況でしたが、地元や地域の皆さんの指導やアドバイスを頂き、何とか乗り切りました。皆様へ感謝しております。

更に皆様のお役に立てる様に、頑張りますので、ご協力をお願いします。今後とも「推進委員」の職責をしっかりと果たしていきます。

10月10日(日) 神奈川大会  
10月10日(日) 神奈川大会  
10月10日(日) 神奈川大会

11月3日(金・祝) 神奈川大会  
11月3日(金・祝) 神奈川大会  
11月3日(金・祝) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

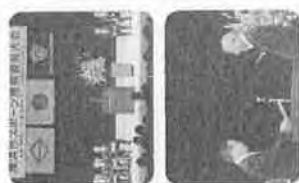
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会



11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会

11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会  
11月4日(土) 神奈川大会







第19回 こなみフアンジーバレーボール大会

平成29年12月10日(日) 港南スポーツセンター  
 毎年10月に開催される本大会。今年は12月に時期がずれたこともあり参加チームは少し減りましたが、活気は相変わらずと感しました。今回の大きな特徴は主審用ユニフォームの着用を試みたこと。あと女性選手が多く、その活躍に目を見張りました(もちろん、小学生も)。急な延期にもかかわらず開催できたことは事務局一同ほっとしています。参加してくださった皆様、ありがとうございました。来年度も盛大に開催されることを願っております。(長瀬邦晴)

- <参加チーム>  
 ●小学生の部 4チーム  
 ●一般の部 19チーム  
 ●一般の部(40歳以上) 11チーム  
 ●一般の部(50歳以上) 8チーム



第39回 港南区健康ランニング大会

平成30年1月7日(日) 野庭中学校(メイン会場)  
 ランニング大会は例年同様、野庭中学校を発着場所とし、小学4年生から成人男女、そして小学1年生から3年生の子どもたちもお母さんやお父さんと一緒に競技に参加しました。スタート付近では競技者ご家族の『頑張って!』の声援と、それに無言ながらも手を振り笑顔で応える競技者のリアクションが印象的でした。また、今回は珍しく気温も暖かかったので、競技者の方々にとって走りやすかったのかどうか?は気になりました。  
 来年度区制50周年という年に、本大会は第40回という節目の記念大会を迎えます。記念大会にふさわしいプログラムになることを楽しみにしていたださい。  
 大会新記録更新! 中学生 男子3km 石口 大地くん 9分25秒 (長瀬邦晴)



平成29年度 行事報告

4月25日	港南区スポーツ推進委員委嘱式	9月23日	フアンジーバレーボール大会	第19回	こなみフアンジーバレーボール大会
5月13日 ~14日	世界トライアスロンシリーズ横浜大会	9月24日	横浜シーサイドトライアスロン大会	12月10日	港南区ひまわり駅伝競走大会
6月9日 ~10日	関東スポーツ推進委員研究大会	10月22日	横浜市身体障害者運動会 (雨天祭のため中止)	12月16日	第39回港南区健康ランニング大会
7月2日	港南区スポーツ推進委員新任研修会	10月29日	横浜マラソン2017 (雨天祭のため中止)	1月7日	横浜スポーツ推進委員大会
7月23日	港南区民陸上競技大会	11月1日	港南区スポーツ推進委員全体研修会	1月21日	神奈川県スポーツ推進委員大会
		11月19日	港南ふれあいウォーキング	2月4日	
		11月23日	神奈川県スポーツ推進委員競技研修会		

KONAN  
 スポーツ推進委員だより

第32号  
 平成30年5月号発行  
 発行所 港南区スポーツ推進委員協議会  
 〒415-8556 港南区民陸上競技場10号館10号  
 TEL 045-847-8356  
 FAX 045-847-8199

平成29年度の港南区スポーツ推進委員は...

“天候不順と金でよし”

港南区スポーツ推進委員連絡協議会 会長 谷本 吉年



平成29年度は5月の「世界トライアスロンシリーズ横浜大会」が大雨に見舞われる大変な大会となったことから始まりました。一方で7月の「港南区民陸上競技大会」は一転晴天で爽やかな大会に。  
 他にも10月の「こうなみフアンジーバレーボール大会」の順延、同じく10月の「横浜マラソン2017」の台風による中止など異例づくしの年となりましたが、新年1月7日の「第39回港南区健康ランニング大会」を温暖ななか盛大に開催できましたので「終わりよければ全てよし」です。



～受賞おめでとうございませう～ 横浜市内スポーツ推進委員大会において、次のとおり表彰されました。

十五年 寺瀬 義彰 (伊下)	十五年 阿部 義彰 (豊司)
十五年 水野 孝 (孝)	十五年 小室 俊博 (自慰)
十五年 平野 勝利 (勝利)	十五年 上野 和雄 (自慰)
十五年 荒井 自勝 (自勝)	十五年 佐々木 久次 (永念)
十五年 井田 永之 (永之)	十五年 井田 永之 (永之)

おめでとうございませう!  
 まめのおきさん  
 ありがとうございます

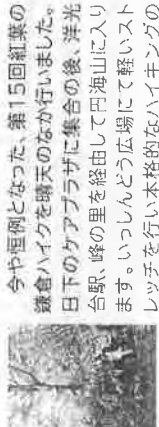
# 港南区スポーツ推進委員 地区活動

今回は港南区15地区のうち、7地区の活動を紹介します。

## 日下地区

平成29年12月3日

### 第15回紅葉の鎌倉ハイク



今や恒例となった、第15回紅葉の鎌倉ハイクを晴天のなかに行いました。日下のグアブラザに集合の後、洋光台駅、峰の里を経由して円海山に入ります。いっしょにどう広場にて軽いストレッチを行い本格的なハイキングの始まりです。途中大丸山で休憩、天園を抜けて大平台にて昼食、そしてメインイベントの紅葉谷に入る。期待通りの景色に参加者一同、「参加してよかったー!」の声。まさにジャストタイミングのハイキングとなりました。(海野苑)



## 日野第一地区

### 元気な地域づくり

10町内会から14名のメンバーで市、区、連合行事の舞台裏を支えています。

40回を迎えた連合体育祭(競技参加者1,400人以上)、日野第一ふれあいフェスタ(参加来場者2,000人以上)等、スポーツ独自の事業活動はないですが、元気な地域作りに地区の各種団体の皆さんと協力しあい楽しく頑張っています。(小室俊博)



## 野庭住宅地区

### 地元の行事として定着



6月のピンポン大会(主催)、8月の連合夏祭り(出店)と11月～12月には野庭住宅福祉フェスタ(出店)、野庭住宅クラブゴルフ(主催)と例年4件の活動をしています。

ピンポン大会は26回目、グラウンドゴルフ大会は19回目と地区の皆様も開催を楽しみにしています。また連合夏祭り、福祉フェスタも地元の行事として定着しています。(上野和雄)



## ひきり地区

### 工夫しなから



毎年6月にインディアカ大会、9月にフットバレーボール大会を開催します。

年々子どもの数が減少する中でも、参加対象を4年生以上から3年生までに枠を広げたり、開催時間を変更したりと様々な工夫しながらこれからも続けていきたいと思えます。(石川安憲)



## 港南台地区

### ソフトボール大会熱戦!

5月に「港南台グラウンドゴルフ大会」を開催、10月に開催した「連合ソフトボール大会」では、前日に少年野球チームの父兄の協力も得て水溜まりをスポンジ等を使って掻き出したことで何とか開催できました。自治会チーム以外では初めて港南台第一小学校の教職員チームの参加もあって、合計9チームで熱戦が繰り広げられました。12月には「歩こう一万歩」で舞岡公園まで歩き紅葉狩りも楽しんできました。(谷本吉年)



## 永谷地区

### 第26回永谷地区シヤフルボード大会

平成29年7月2日

県立永谷高校体育館において、第26回永谷地区シヤフルボード大会を開催しました。当日は、9町内会約250名が参加して対抗戦を行い、昼休みには恒例の個人戦も開催。大盛り上がり大会となりました。(井田雅之)



## 日野南地区

### 健康年齢の維持

老若男女が楽しく汗を流せる安全な運動競技として、夏(7月)にはフットバレーボール大会を、秋(11月)にはグラウンドゴルフ大会をそれぞれ開催しています。両大会とも区で作成したラジオ体操の旗を立て、準備運動を行い、賞品も沢山あり大盛況でした。

これからも様々なイベントを通して地域住民の健康年齢の維持と元気な住まいづくりを目指します。(村上義隆)



## ラジオ体操

### みんなで健康ラジオ体操

スポーツ推進委員は港南区でのラジオ体操の普及のため、全員がラジオ体操指導員(NPO法人全国ラジオ体操連盟)の認定をめざして頑張っています。現在、15地区で約60名が指導員の認定を受けていますが、さらに今年度は1名が難関である2級指導士の試験を突破しました。

今後とも港南区民の健康のためこの啓発活動を続けていく予定です。(桑原順子)





# スポーツかむも90

かむも第49号 保土ヶ谷区スポーツ推進委員連絡協議会  
2018年3月発行 広報誌 事務局: 保土ヶ谷区地域福祉課 連絡先: 045-334-6308 FAX: 332-7409



## 保土ヶ谷区 グラウンド ゴルフ大会 特集



## 活動報告

地区だより  
研修会  
区民まつり  
トライアスロン



# スポーツかむも90

スポーツ推進委員制度発足

# 60周年記念誌

かむも第49号 保土ヶ谷区スポーツ推進委員連絡協議会  
2018年3月発行 広報誌 事務局: 保土ヶ谷区地域福祉課 連絡先: 045-334-6308 FAX: 332-7409



写真 平成10年6月球技大会審判講習会にて

# スポーツ推進委員制度発足60周年をお祝いして

区長挨拶



**保土ヶ谷区長  
菅井 忠彦**

## 「60周年記念誌」に寄せて

スポーツ推進委員の制度発足60周年を心からお祝い申し上げます。60年の長きにわたる皆様のご協力と努力に深く敬意を表す次第です。スポーツ推進委員の皆様におかれは、保土ヶ谷区におけるスポーツの普及・発展にご尽力いただいております。それぞれの地域における活動に加え、区全体の規模で開催される「少年少女球技大会」「グラウンドゴルフ大会」「かるがもファミリーマラソン大会」は30回を超え、保土ヶ谷区にスポーツ推進委員の三大イベントとしてすっかり定着しました。このように、老若男女を問わず、身体にハンデやイキヤキや障害のある方も楽しめるイベントを企画・開催していただいていることに、心より感謝申し上げます。

保土ヶ谷区は平成29年10月に区制90周年を迎えました。皆様には各大会において90周年の機運を謳むる趣向・工夫を凝らしていただき、ありがとうございます。次は100周年を目指して、保土ヶ谷20万市民の健康増進・体力向上に一層取り組んでまいりますので、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

今後とも保土ヶ谷区スポーツ推進委員の皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。本記念誌が60周年の貴重な記録として区民に読み取られることを願って、お祝いの言葉をさせていただきます。

会長挨拶



**保土ヶ谷区スポーツ推進委員  
連絡協議会 会長  
木村 保雄**

## 「60周年記念誌」発刊にあたり

平素よりスポーツ推進委員の活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。平成29年度の事業も無事に終わることになりました。さて、私たちスポーツ推進委員は、この度体育指導委員からスポーツ推進委員へ名称を変更しながら60周年を迎える事が出来まして、私たちが深く感謝致します。

これまで、私たちスポーツ推進委員は、この度体育指導委員からスポーツ推進委員へ名称を変更しながら60周年を迎える事が出来まして、私たちが深く感謝致します。これより、この節目を契機に更なる区民の体力向上・健康づくりや機運を高められる様な事業を推進してまいります。私達スポーツ推進委員は昭和32年に文部省が『体育指導委員』制度の設置を推進した事から各町内会長より、推薦され町内会、地区、また保土ヶ谷区の事業の企画・運営等を担っており、各種スポーツ大会を開催して来たこの事を60周年記念誌を発行する為の歴史誌として各顧問にお聞きしました。

現在には保土ヶ谷区三大事業の少年少女球技大会・グラウンドゴルフ大会・かるがもファミリーマラソン大会、また区の事業のみならず、横浜市主催の横浜マリヤン・世界トライアスロン大会、また関係団体と連携をとり、さわやかスポーツの普及、トスベール大会と連携をとり、関東大会と絆を越えた各種事業にも取り組んでおります。

今後とも年齢・性別・障がいの有無に関係なく誰もが「見る」「感じる」「ささえる」スポーツを通じて、健康で明るい活力に満ちた保土ヶ谷区になるように尽力するつもりでおりますので、更なるご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 保土ヶ谷区スポーツ推進委員活動年表

〈区〉区の取組 〈市〉市の取組 〈全〉全国的な取組

西暦	初年度	主体	主な取組、出来事等
1927年	昭和2年10月	〈区〉 保土ヶ谷区成立	
1950年	昭和25年	〈市〉 全国に先がけて「横浜市健康体育指導委員」制度が発足する	
1957年	昭和32年	〈市〉 4月、文部省の通達により「体育指導委員」制度の設置を奨励。これを契機、同年10月に「横浜市体育指導委員等協則」が制定され、保土ヶ谷区体育指導委員の活動が開始	
1961年	昭和36年	〈全〉 スポーツ振興法制定、東京オリンピックの開催を控え、体育指導委員が非常勤公務員として位置づけられる	
1969年	昭和44年10月	〈区〉 保土ヶ谷区から旭区が分区	
1972～1974年	昭和47～49年	〈区〉 おおよそこの時期に少年少女球技大会が始まる	
1981年	昭和56年	〈市〉 第1回横浜マラソン開催	
1982年	昭和57年10月	〈区〉 第1回健康ウォーク大会開催(区主催行事で平成2年まで継続)	
1983年	昭和58年4月	〈区〉 金回懸寿雄会長代行(田中逸夫会長不在による)	
1989年	昭和64年10月	〈区〉 金回懸寿雄会長就任	
1993年	平成5年2月	〈区〉 保土ヶ谷スポーツセンター開設	
1993年	平成5年2月	〈区〉 第1回かるがもファミリー・ミニマラソン大会開催、県立保土ヶ谷公園	
1995年	平成7年2月	〈区〉 (第3回) 95かるがもファミリーマラソン大会会場変更、保土ヶ谷公園から三ツ沢公園へ	
1997年	平成9年7月	〈区〉 少年少女球技大会種目(ソフトボール、ドッジボール、ミニバスケットボール)	
1997年	平成9年9月	〈区〉 保土ヶ谷区体育指針「かるがも」創刊	
1997年	平成9年4月	〈区〉 土谷聡明会長就任	
1998年	平成10年11月	〈区〉 第1回かんぽグラウンドゴルフ大会開催、西谷浄水場グラウンド	
1998年	平成10年3月	〈区〉 第6回かるがもファミリーマラソン大会が開催(号線で開催)	
1998年	平成10年10月	〈全〉 第58回国民体育大会(かるがもが「ゆめ国体」開催)	
2002年	平成14年5月	〈区〉 少年少女球技大会でトスベールオープン競技(翌年から正式種目)	
2002年	平成14年11月	〈区〉 第6回保土ヶ谷区グラウンドゴルフ大会名称変更、かんぽグラウンドゴルフ大会へ	
2005年	平成17年4月	〈区〉 関根義一会長就任	
2007年	平成19年4月	〈区〉 折田栄一会長就任	
2009年	平成21年7月	〈区〉 第17回かるがもファミリーマラソン大会過去最高となる2,355名が参加	
2009年	平成21年7月	〈区〉 少年少女球技大会種目変更(ソフトボール、トスベール、ドッジボール)※平成21年から24年までミニバスケットボールは開催無し	
2011年	平成23年3月	〈区〉 第19回かるがもファミリーマラソン大会が横浜国立大学で開催	
2013年	平成25年4月	〈区〉 スポーツ基本法施行体育指導委員からスポーツ推進委員に名称変更	
2013年	平成25年7月	〈区〉 木村保雄会長就任	
2013年	平成25年4月	〈区〉 少年少女球技大会種目変更(ミニバスケットボール、トスベール、ドッジボール)※以降ソフトボールは現在まで開催無し	
2015年	平成27年11月	〈区〉 第19回保土ヶ谷区グラウンドゴルフ大会会場変更、西谷浄水場から星川中央公園、星川小学校に会場変更	
2017年	平成29年7月	〈区〉 保土ヶ谷区少年少女球技大会「トスベール」会場変更、星川中央公園から県立保土ヶ谷公園へ	
2017年	平成29年10月	〈区〉 保土ヶ谷区制90周年	
2017年	平成29年10月	〈区〉 スポーツ推進委員制度発足60周年	
2017年	平成29年11月	〈区〉 第21回保土ヶ谷区グラウンドゴルフ大会会場変更、星川中央公園から西谷浄水場へ	



平成7年度少年少女球技大会

## かるがも



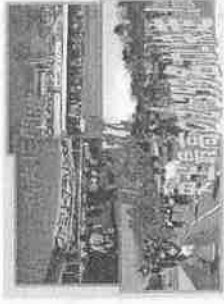
保土ヶ谷区体育指針「かるがも」創刊号



第1回かんぽグラウンドゴルフ決勝大会



第6回かるがもファミリーマラソン大会



第17回かるがもファミリーマラソン大会

# 特集 制度発足60周年記念座談会



写真左から紹介

木村 保雄 委嘱歴 29年 会長歴 平成25年度～現在	金岡 恵寿雄 委嘱歴 30年 会長歴 昭和58年度～平成8年度	速藤 和信 委嘱歴 36年 現 川島原地区会長	土谷 聡明 委嘱歴 30年 会長歴 平成9年度～平成17年度	折田 栄一 委嘱歴 32年 会長歴 平成19年度～平成25年度
-----------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------

## 制度発足60周年を振り返って

スポーツ推進委員制度の発足60周年を記念して、歴代会長ならびに長年勤続されている委員にご参加いただき、60年前とはいきませんでしたが、現在のスポーツ推進委員の前身を知る皆さんの思い出から少し知ることができましたので、ここに紹介させていただきます。

Q.現在のスポーツ推進委員の名称の前は、どのように呼ばれていたのですか。また、当時はどんな活動をされていたのですか？

土谷: 昔は健民部って言いましたね。地域の運動会も健民大会。1950年昭和25年に横浜市民健民体育指導委員になりました。

折田: 昔の健民部は、地域の自治会の役員と体育部の人がなっていて、区の体育指導に担ぎ出されていたよね。私なんて、子供がソフトボールをやっていたんで、その時は、まだ少年野球チームができていないもんだから、私が子供と一緒にソフトボール部に入って一緒に歩いて行って、ノックやったりコーチやったり、そういう風な関わりから自治会の役員になったものです。

土谷: 当時はソフトボールとミニバスケットの二つですね。金岡: 一番古いのはだど野球だったよね。



写真真 平成11年 グラウンドゴルフ大会にて (土谷顧問)



写真真 平成7年度 少年少女大会にて (金岡顧問)

土谷: 昔は、軟式野球は小学校の校庭使用がなかなかOKにしてもらえなかったもので、ソフトボールの方が盛んで、少年ソフト、ママさんソフト、青年ソフトなど様々なところで行われていましたね。

折田: その頃の指導員は、「ソフトボールの審判資格を取れ」と言われて桜台小学校に試験を受けに行っていたのを覚えてますよ。

金岡: それで、審判の資格を取れたんだ！

土谷: 柔技とペーパーテストをやったんだよね！

土谷: 市のソフトボール大会だって、30チーム以上出場していましたからね。

折田: ソフトボール以外にも、いろいろとやっていましたよ。

土谷: そうだね！ ママさんバレーとか卓球部とか成人サッカー、ゲートボール、いろんなニュースポーツ(ツ/ペン/ク)や綱引き、大縄跳びなども盛んでした。

平成8年 体指フェスティバルにて

Q.現在行われている「かるが」のように行われている「かるが」は、ど

折田: 「かるが」もアミアリマランジは、初め保土ヶ谷公園で行われていたことですが、第1回大会の役員運営要領を見たのですが、かなり細かくやられていたようですね。

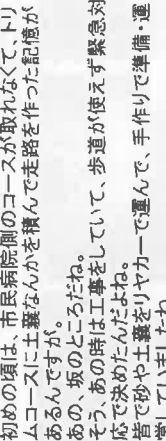
木村: それは、区役所の方でまとめていたんですからね。土谷: 作成は区役所ですけど、皆でコースを測りに行ったんだから。全部。

土谷: 3回目から三ツ沢陸上競技場に移して運営するようになったんだけど、決定前に金岡さんや当時の区体協の会長と相談をしました。ところが、区体協は道路を遮断して行うということで、考えているスケールは保土ヶ谷区だけで行うことになったんだよね。他の区のマランジ大会は区体協が絡んでいるけど、保土ヶ谷だけは絡んでいないんですよ。

折田: 今年で26回を迎えるけど、いろいろとありましたよね。初めの頃は、市民病院側のコースが取れなくて、トリムコースに土蔵なんかを積んで走路を作った記憶があるんですけど。

速藤: あの、坂のところだね。土谷: そう、あの時は仕事をしていたので、歩道が使える緊急対応で決めましたよね。

速藤: 皆で砂や土を運びましたね。



写真真 三ツ沢公園陸上競技場がメアミアリマランジ大会第4回が行われるがアミアリマランジ大会

Q.子供たちが楽しみにしている「少年少女球技大会」は当時はどうでしたか？

木村: 現在の種目は、トスベール、ミニバスケット、ドッチボールの3種目だけけど、卓球とかポータボール、少年ソフトとかがあったと聞いています。

土谷: 卓球はミニバスケットの前だよ。うちの子供が小学校の部で表彰されたのを覚えてますよ。

木村: ポータボール？

金岡: あったよね。

土谷: 卓球のあとがポータボールで、そのあとがミニバス。ポータボールは2回ぐらいしか行われなかった。

折田: 卓球もそんなに盛んじゃなかったね。1回か2回だったと思うけど。

木村: そういうことでは、ドッチボールはだいが後ですよ。常盤で体指をやっていた時に、地元でドッチボール大会をやっていたので、区役所の方に推奨したら採用されて現在も種目の1つとして続いていますね。

速藤: そう言えば、中学生対象のソフトボール大会もありましたよね。



写真真 平成19年度少年少女球技大会表彰式にて

土谷: 中学生もやっていたね。中学生と比べると力があるから、小学校の校庭では狭いので岡野公園を使ってやっていたね。

速藤: そのうち、中学生ソフトから少年ソフトに変わっていったんですよ。

折田: それでも、ソフトボールは長くやっていますね。木村: 一時は、小学校5・6年生がソフトボール、4年生以下がトスベールという時代もありましたね。

土谷: トスベールで思い出すのは、JR大船の操車場の裏に大きな広場があって、安藤スポーツの会長と見学に行ったことですね。

木村: トスベールは練習が楽だからね。

折田: トスベールのマシンを開発したのがミヤタ自転車社でしたね。

土谷: トスベールをなんとか普及させたいよっていい。安藤スポーツの会長も賛同していたよね。今では、トスベールも全国規模で盛んになりました。

木村: そういえば、亡くなった関根顧問も熱心にやられていたよね。



写真真 関根顧問、木村会長、折田顧問

Q.皆さんが現役時代の楽しみは？

土谷: 区役所の地域振興課が、会津の方に民家を借りて「保土ヶ谷村」というものを運営していた。マイクロスコープで観察に行き来していたよ。

金岡: 富士登山。体指が参加者と一緒に夜明けから夜遅くまで、5合目に泊まって朝早く登り始めた。あんなに楽しかった。すごい思い出です。

土谷: 私の前会長さんが、ライオンズクラブが盛り上がったので台湾とか札幌に行ったね。

金岡: これからはインターナショナルになんかきや駄目だっというところで、海外にも行くことで企画しただけで、役所の承認がとれず企画倒れに終わったこともあったね。

土谷: 出ないから。市の会長会で台湾やヨーロッパ、オーストラリアに視察しに行ったよ。

折田: 関東や市の会長になると、国内あちこちに行きましたが、私のころ海外はもうなかったです。



写真真 平成10年度球技大会審判講習会にて

木村: いろいろとお話しありがとうございます。これからも、スポーツ推進委員顧問として、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

(敬称略)

## 『スキルアップ！研修会』

研修部会 副会長 葛田 和彦

9月3日(日)保土ヶ谷小学校体育館をお借りして、研修会を行いました。保土ヶ谷スポーツセンターの所長と職員の方を講師に、心臓マニキュアやAEDを使った救命救急法を毎年行っています。その後、地域のスポーツ活動の普及を兼ねて、ラダーゲッターとバウンズボールの要技を行いました。スポーツ推進委員自ら所を渡して詳しい研修しました。各地域で入会者を通じ、健康の維持増進と地域のふれあいが図られることが望まれます。

## 第8回横浜シーサイトトライアスロン大会に参加して

保土ヶ谷東部地区会長 竹川 昌幸

9月24日(日)に、横浜八景島シーパラダイスで開催された横浜シーサイトトライアスロン大会に参加しました。保土ヶ谷区スポーツ推進委員は20名で参加し、他の会のスポーツ推進委員と共に大会に挑戦しました。今年で8回目となるこの大会ですが、10代から70代の総勢750名ほどが選手として参加されたとのことでした。

保土ヶ谷区スポーツ推進委員は自転車コースの給湯準備を担当しましたが、事故やトラブルも無く無事終了することができました。



## 区制10周年記念保土ヶ谷区住民まつり

バザール出店に際して

連絡協議会副会長 田中 博

10月14日(土)保土ヶ谷公園市民広場において区制10周年記念として開催されました。今年も週末にもかかわらず、当日も平穩な雨で開催が心配されました。開催されました。昨日の雨の影響で地面はぬかるんで大騒ぎになりました。お客さんも喜び多く来場されました。

スポーツ推進委員のブースでは、焼き鳥、焼きイカの食べ物と、缶ビール、お茶の飲み物も販売させていただきました。最初はお客も少なかったのですが、次第に反して軽度まで、すべての商品がお客さんには売れました。

今年も少し販売数を増やしましたが、お客様にお返ししたいと思います。



## 地区だより

横木坂、横木地区会長 藤田 初隆

横木坂通水地区には現在16名(6名は常より地域のスポーツ推進委員が参加しています。年間2〜3回トライアスロン大会を主催し、今年度は9月30日に区制10周年事業として、小学生から高校生までが参加し、平均年齢は75歳でした。横木坂通水地区からは同地区と東神宮、横木坂通水自治会と日頃から練習しているチームや同地区を見学参加される方々がありました。また自治会主催の横木坂通水地区や横木の会は、地域のふれあいが活動を進めています。また、各自治会主催のウォーキング大会やゴルフの講習会等、地域の健康増進活動に貢献しています。



## 保土ヶ谷区制90周年記念 第21回保土ヶ谷区グラウンドゴルフ大会に寄せて

活動部会 副会長 吉澤 進

平成29年11月19日(日)川島町の横浜FC・LEOCHレーニングセンターにて、選抜された230余名の選手が真実、熱戦が繰り広げられました。同会場での開催は3年ぶりとなり、芝のグラウンドで本領を発揮する選手、逆に悪戦苦闘する選手など悲劇ももてました。前2回の大会では、2会場で実施された為、移動に時間がかかりましたが、今回は1会場でスムーズに進行できました。ただ大会会場が高台にあるため、風が強くて選手の皆さんは素足に閉口されたのではないのでしょうか。また来年の大会を目指して、健康の為、認知症予防の為、奮闘されますように！



### 個人の部



1 松野 晋(常盤台)  
2 徳永 祐三郎(仙向)  
3 大山 茂雄(保土ヶ谷中)

### 団体の部



1 常盤台Bチーム  
2 保土ヶ谷中Aチーム  
3 上皇川Bチーム

### 障がい者の部



1 森崎 義雄(いわまワークス)  
2 早川 政治(カシワの会)  
3 前田 敏(カシワの会)



## 参加者の感想(区役所地域振興課 西村 佳那子)

私は、本大会でグラウンドゴルフデビューをしました。グラウンドゴルフは、初心者でも、すぐに始めることができ、とても楽しかったです。私たちのチームのメンバーでホールインワンが出たときは、大興奮でした！しかし、優勝チームでは何回もホールインワンをされていることを知り、大変驚きました。総勢豊富な皆さんには、かないませんね。

チームのメンバー同士で打ち方を教え合うことで、メンバーとも仲良くなったと思います。また、機会があれば参加したいです。



## 編集後記 広報部会 昆野 和富

スポーツ推進委員制度発足50周年記念誌発刊に際し、歴史を振り返ることができました。横浜市が全国に先駆け「横浜市市民指導委員会」を発足し、健康向上に積極的に取り組む姿勢が、それに関わった歴代委員の方々の志に敬意を表します。

この発行も1989年9月刊「保土ヶ谷休宿」より「保土ヶ谷休宿」が前身と名称変更。今面でも48号の発行です。白黒2色印刷から今はフルカラーと紙面も見た目も変わりました。紙面から見たら、行事や各地区活動が掲載されています。みなさまから感懐や、御覧のスポーツ推進委員となるより地域に貢献した活動を進めていきます。ご理解と協力をよろしくお願いいたします。

第11期 広報部会

会長 昆野和富(岩井町南地区) 副会長 鈴木雄(中浜地区) 副会長 定立雅也(上皇川地区) 委員 藤原美穂(上新 西部地区) 委員 藤原雅也(中央地区)

# 磯子区スポーツ推進委員の

## 新しい仲間を紹介します!!



磯子地区  
岩瀬 忠史さん



滝頭地区  
竹内 龍司さん



岡村地区  
伊東 健二さん



岡村地区  
岩瀬 正義さん



岡村地区  
小池 上一さん



岡村地区  
村上 寛子さん



岡村地区  
瀧田 美紀さん



磯子地区  
永井 祐次さん



磯子地区  
金谷 貞恵さん



汐見台地区  
金井 将大さん



屏風ヶ浦地区  
長島 正さん



屏風ヶ浦地区  
清見 久美さん



杉田地区  
中村 謙一さん



杉田地区  
村上 聡子さん



杉田地区  
小菅 康敬さん



杉田地区  
窪田 貴子さん



上笹下地区  
逢田 和浩さん



上笹下地区  
北村 栄治さん



洋光台地区  
河野 美紀さん



洋光台地区  
眞保 和由さん

スポーツ推進委員の皆さまには、地域におけるスポーツ活動だけでなく、横浜マラソンなどのスポーツイベントにおいても協力いただき、誠にありがとうございます。

今回は、21人もの皆さまが新たにスポーツ推進委員の仲間に加わりました。これからは皆さまと一緒に磯子区のスポーツ活動を盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

磯子区長 小林 正幸

スポーツ推進委員は「体力向上」「健康づくり」「地域のふれあい」について大きな役割を担ってましました。

新しいメンバーも加わり、今後スポーツを通じて地域の活動を盛り上げて参りたいと考えておりますので、引き続き、皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

磯子区スポーツ推進委員連絡協議会 会長 後藤 薫

### 今年表彰されたスポーツ推進委員の紹介

- 【勤続30年退任表彰】 内堀 豊美江さん (屏風ヶ浦) 鈴木 恵子さん (屏風ヶ浦)
- 【勤続25年表彰】 三枝木 伸さん (杉田)
- 【勤続20年表彰】 海野 克彦さん (磯子)
- 【勤続15年表彰】 大和久知恵子さん (根岸) 澤出 里子さん (根岸) 松谷 幸司さん (滝頭)
- 【勤続10年表彰】 福本 正さん (汐見台) 岡本 浩さん (滝頭) 鈴木 憲一さん (杉田)

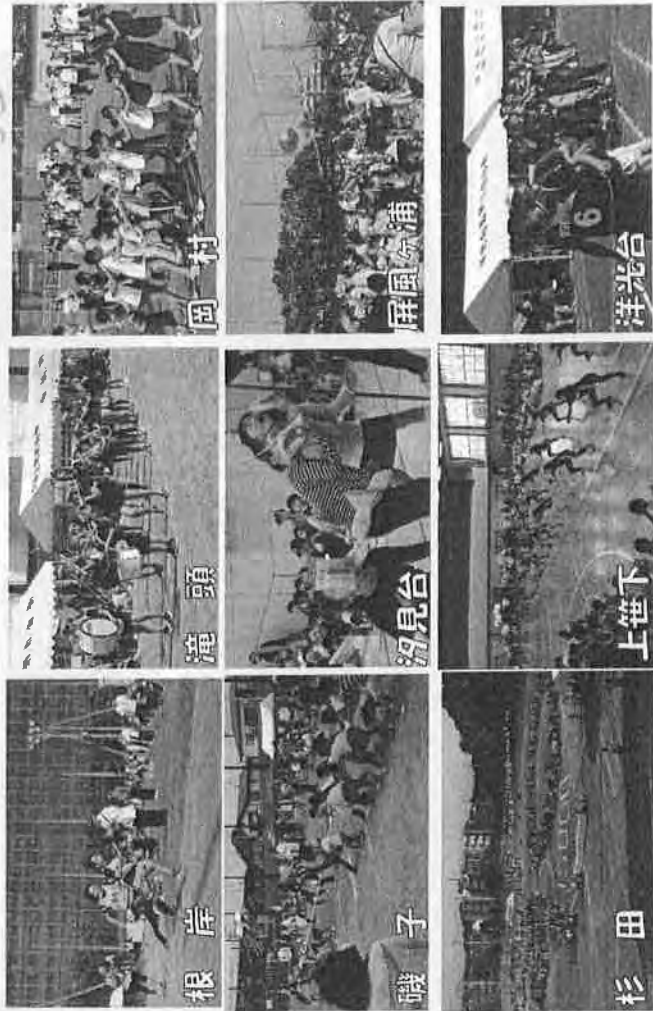
（広報部）  
山本 修一（汐見台） 部 長  
小島 美佐子（根岸） 副 長  
伊藤 隆二（磯子） 副 長  
熊谷 和孝（上笹下） 副 長  
山口 和孝（上笹下） 副 長

（編集後記）  
今回は人の温かさや感動のあった健康祭の写真と、これから活躍していく新メンバーを紹介するための新写真を掲載すること、地域の活性化を目指して広報を発行しました。今期もよろしくお願ひします。

磯子区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌  
スポーツいそご 第43号

# SPORTS 2018 3月

## ISOOGO vol.43



もくじ

表紙・・・各地区の健康祭の様子

中面・・・地区日より

裏面・・・新しく入ったスポーツ推進委員の紹介

今年表彰されたスポーツ推進委員の紹介

編集後記

# 地区だより～磯子区ではこんなことをやりました！～

## 根岸

健民祭  
(綱引)  
(根岸中) →



← グラウンド  
ゴルフ大会  
(根岸中)

## 磯子

ペタンク  
大会 →  
(山王台小)



← グラウンド  
ゴルフ大会  
(山王台小)

## 杉田

健民祭  
(玉入れ)  
(杉田小) →



← 歩け歩け大会  
(ミカン持ちBBQ)  
(三浦)

## 磯子区の行事



磯子区民駅伝大会 ↑  
(IH川横浜事業所)

## 滝頭

健民祭  
(選手宣誓)  
(岡村中) →



← 健民祭  
(綱引)  
(岡村中)

## 汐見台

歩け歩け大会 →  
東海道川崎宿  
(北野神社)



← 歩け歩け大会  
(六郷橋脇  
多摩川土手)

## 上笹下

グラウンド  
ゴルフ大会 →  
(さわの里小学校)



歩け歩け大会 (野鳥公園) ↑

## 岡村

健民祭  
(テカパン競走)  
(藤ノ木中) →



↑ 歩け歩け大会 (海の公園)

## 屏風ヶ浦

ペタンク大会 →  
(屏風ヶ浦小)



← 歩け歩け大会  
(三殿台～  
市電保存館)

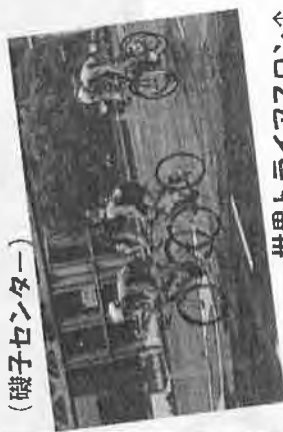
## 洋光台

グラウンド  
ゴルフ大会 →  
(洋光台ひろば公園)



← ペタンク  
大会  
(洋光台第四小)

ドッチビー研修会 ↑  
(磯子センター)



世界トライアスロン ↑  
(みなどみらい)



新任研修会 ↑  
(磯子区役所)

# KANAZAWA SOUL Sports魂

## 金沢区スポーツ推進委員通信

発行所：金沢区スポーツ推進委員  
連絡先：金沢区スポーツ推進委員  
編集：金沢区スポーツ推進委員  
印刷所：金沢区役所 地域振興課内  
TEL：045-786-7805  
FAX：045-788-1937

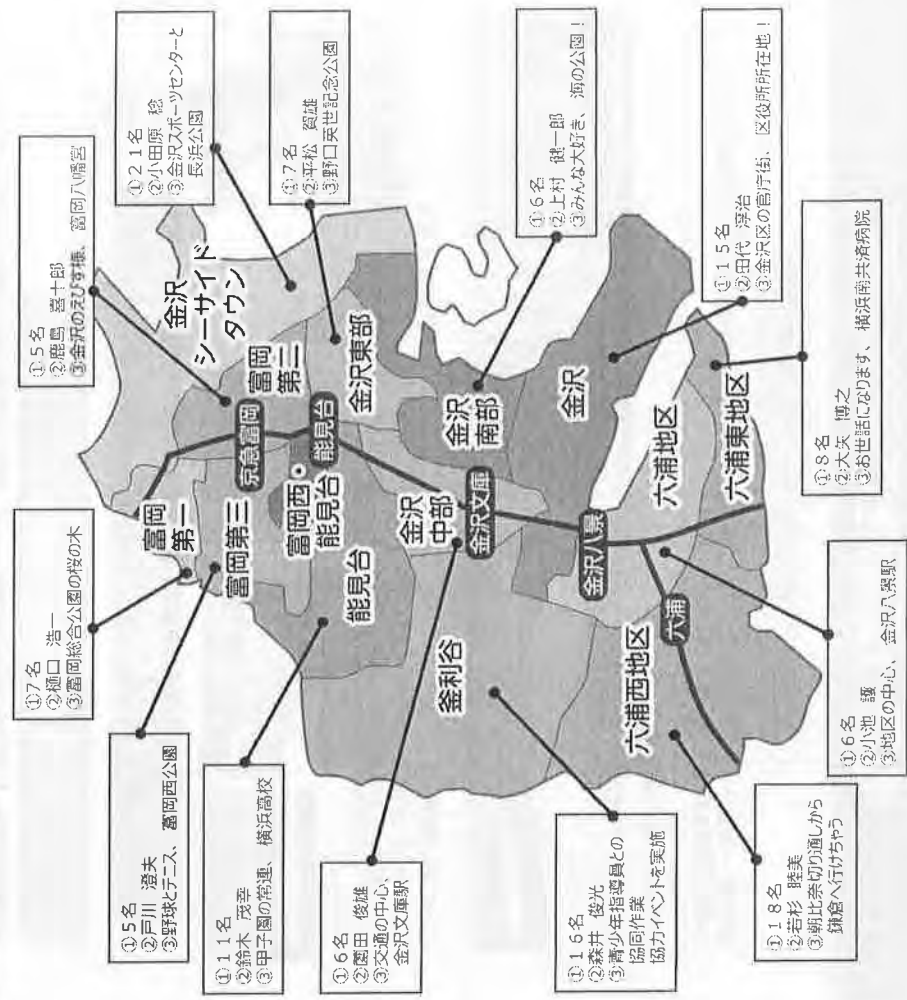


### 金沢区スポーツ推進委員の地区別情報

金沢区のスポーツ推進委員は、全13地区から131名が活動しています。



表記内容  
①スポーツ推進委員人数  
②地区長名  
③この地区の自慢



## これからのイベント教えます！

### 4/15・22 成人男女ソフトボール大会

いくつになっても野球大好きな大人達！決勝戦はハイレベルです。前年度優勝チームはビッグスターズでした。



### 5/12・13 世界トイアスロシニア横浜大会

泳いで漕いで走る！鉄人たちの大迫力レースです。スポーツ推進委員も出場しました。



### 6/3 春季成人女子バレーボール大会

金沢スポーツセンターで熱い女性の戦いが繰り広げられます！秋季大会優勝チームはサンフレンズでした。



### 7月 夏季少年ソフトボール大会

元氣よくさわやかに！全力で白球を追いかけます。前年度優勝チームは六浦曙スターズでした。



#### 編集後記

金沢区スポーツ推進委員広報第2号を最後までご覧頂き、ありがとうございました。金沢区は今年5月15日に区制70周年を迎えます。スポーツ推進委員も地域の皆様と共に永く活動していきたいと思っております。その活動を皆様楽しく伝えられる広報をお届けしたいと思っております。 広報委員一同

# 金沢区スポーツ推進委員の地区別情報



## 金沢南部地区

### グラウンドゴルフ大会のご紹介です(△O△)

金沢南部地区では毎年12月に海の公園の横にある松風公園グラウンドで、大人(シニア中心)と子供の交流を目的にグラウンドゴルフ大会を開催しています。参加者は年齢90代の大先輩から未就学児まで総勢86名でした。初めてスティックを握って戸惑いながらプレーする子供たちを優しくリードする大人達。和気あいのグラウンドゴルフは金沢南部地区の風物詩になっています。



金沢町内会  
栗岡町内会  
マリンシティ金沢文庫自治会  
寺前東町町内会  
寺前西町町内会



### グラウンドゴルフが盛り上がっていますね

## 金沢シーサイドタウン地区



### シーサイド地区連合自治会主催恒例つつじ祭り

毎年4月23日グラウンドゴルフ大会が長浜公園で開催され350人の参加者でにぎわっています。私たちスポーツ推進委員はコース設定運営に携わっています。



地区社協協力行事の一環グラウンドゴルフ大会  
12月16日並木中学校グラウンドにて盛大に行われ開催運営協力及びコース設定等に携わりました。前年は天候不良で中止でしたが今年は天気にも恵まれ300名の多数の参加者で賑わいました。学校協力行事並木小学校運動会、並木中央小学校運動会、並木中学校マラソン大会等々活動しております1月8日恒例地区社協主催新春餅つき大会が行われスポーツ推進委員も協力し、当日は多数の参加者でにぎわい老若男女問わず楽しんでいました。

# 地区の活動をご紹介します。

## 富岡第一地区スポーツ推進の活動

富岡第一地区には7つの町内会があり連合町内会として、毎年いろいろな行事をスポーツ推進委員も参加して、楽しく賑やかにを行っています。

### 【連合町内会大運動会】

毎年10月に小田中学校のグラウンドに集まって、パン食い競争・綱引き・リレーなど大人や子供みんなで大盛り上がりしています。



### 【ふれあい夏祭り】

毎年町内会でも夏祭りを開催していますが、3年に1度の町内会合同のふれあい夏祭りを富岡公園多目的広場にて開催しました。高校生のジャズバンド・和太鼓・吹奏楽などのイベントや、夜には盆踊りを行い大盛況でした。



### 【餅つき大会】

今年1月28日に富岡公園多目的広場にて餅つき大会を行いました。餅の取っ手はあっという間に売れどなりました。



### イベントが盛りだくさんで楽しそうですね

## 六浦東地区の活動紹介

六浦東地区では、5月下旬に青少年育成事業として、地域の子供達を対象に運動会を実施しています。この行事は、スポーツ推進委員と青少年指導員が1年ごとに中心になって企画します。民生委員・主任児童委員、子供会のお母さん方、地域のソフトボールチームなど多くの方々に支えられて行っています。

9月には瀬ヶ崎小学校で地壇ふれあいまつりが行われます。このまつりは特技をもつ地域の万々(人材マップ)がその熟練した技を子供達に指導してくれます。その内容は、普遊び・フラワーアレンジメント等々、その中でスポーツ推進委員はベタタンク・雑技げ・スポンジテニスなどの「さわやかスポーツ」を子供達に紹介しています。









## 2月18日(日) 緑区スポーツ推進委員大会



写真：2月18日

今年の「緑区スポーツ推進委員大会」は、長津田地区が担当し長津田小学校にて開催しました。当日集合時間はまだ寒く、担当地区の心遣いでホットドリンクが準備され参加者は身体を温めてからの開会となりました。さわやかスポーツ普及委員の皆さんを講師にお迎えし、校庭ではアイスゴルフ、体育館ではカローリング、スカウトポール、ドッチビーの計4種目を87名の参加者が4グループに分かれて行い競技を学ぶとともに交流を深めました。特に、平昌冬季オリンピックでも盛り上がりを見せたカローリングにヒントを得て誕生したカローリング体験では、皆さん白熱した試合をしていました。大会後の懇親会では、次回の開催を約束し大盛況に終わりました。(長津田地区/川畑)

### 平成29年度 緑区スポーツ推進委員の主な活動内容

- 5月** 13日(土) 2017世界トライアスロンシリーズ横浜大会(運営協力)
- 6月** 25日(日) みどりスポーツフェスティバル2017 開催 (さわかやがスポーツ普及委員会・緑区体育協会と共催)
- 7月** 9日(日) 北部4区交流会 開催
- 9月** 24日(日) 横浜シーサイドトライアスロン大会(運営協力)
- 10月** 15日(日) 緑区民まつり (※雨のため出店取り止め早断)
- 29日(日) 横浜マラソン2017 (運営協力※台風接近のため中止)
- 11月** 23日(土) 神奈川県スポーツ推進委員研修会 (参加)
- 12月** 10日(日) 緑区スポーツ推進委員地区交流会 開催
- 16日(土) 五大都市スポーツ推進委員研究会 (参加)
- 17日(日) 緑区ランニングファエスタ2017 (運営協力)
- 1月** 21日(日) 横浜市スポーツ推進委員大会 (参加・運営協力・永年勤続表彰)
- 30日(火) 第73回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会 (運営協力)
- 2月** 4日(日) 神奈川県スポーツ推進委員大会 (参加・永年勤続表彰)
- 18日(日) 緑区スポーツ推進委員大会 開催

# Sports みどり

緑区スポーツ推進委員だより No.32



5月13日(土) 2017世界トライアスロンシリーズ横浜大会

今年で9回目の横浜開催を数える「世界トライアスロンシリーズ横浜大会」が開催されました。緑区スポーツ推進委員は、13日に行われたエリートの一部、インターナショナルコースコンディションが悪いなか、山下公園前でスタートし、スイスを終えた選手達が次々と県庁前をバイで駆け抜けていきました。次のランになるまで観客の応援にも自然と熱が帯びていき、寒さも何のその、大きな声援を選手達に送っていました。(竹山地区/變崎)



6月25日(日) みどりスポーツフェスティバル2017

緑スポーツセンターで開催されました。当日はあいにくの雨模様でしたが、参加人数は昨年よりも多く、開始時間受付にはたくさんの参加者の方々がこた返っていました。私が受け持ったキッズスペースには親子連れの方や、三世代の方々が徐々に集まり活気溢れるアットホームな空間となり、子ども達とも触れ合い大変有意義な時間を過ごすことができました。この企画は、スポーツ人口を底辺から増やすことを目的としており、今回の企画を通して少しでもお役にたてたら嬉しく思います。(東本郷地区/阿津坂)



12月10日(日) 地区交流会

「第2回緑区スポーツ推進委員地区交流会」を横浜商科大学みどりキャンパス総合グラウンドで実施しました。このイベントは、各地区で開催されている種民祭、運動会等で、若者男女問わず参加出来る企画、競技を、スポーツ推進委員自身が新たに創造し体験して各地区に持ち帰り、検討・参考にすることを目的に実施されました。競技種目は企画委員から「リング&ゴルフ」リレー「カウボーイゲーム」「輪っかぐり」の3種目が提案され、4班で競技を体験し、その都度改善点を話し合いました。この体験を地区スポーツイベント種目選定の参考にしていきたいと思えます。(新治中部地区/飯田)



12月17日(日) 緑区ランニングファエスタ2017

横浜マラソン2018チャレンジ杯対象事業の「緑区ランニングファエスタ2017」が、日産フィールド小初とその周辺をコースとして開催されました。晴天に恵まれましたが、強い北風の吹く寒い中、スポーツ推進委員が一般ランナーや公園利用者や競技参加ランナーとの間でスムーズな往来が出来るようコースの誘導員、警備員として従事しました。4回目(ランニングファエスタと命名してから2回目)の開催となる今回の競技には若者男女78名の選手が参加し、全長5kmのコースを爽やかな汗を流し疾走する姿に感動し思わず声援を送る者ぞうでした。(緑が丘地区/内村)

### 平成29年度表彰

◇ 緑区スポーツ推進委員永年勤続表彰

【15年表彰】  
木村 美佳(鶴居) 倉持 政浩(新治中部)  
奥津 節一(新治西部) 村田 真(十日市西部)  
石原 健二(十日市西部) 小山 哲夫(長津田)

【通算表彰】  
関 全蔵(山下)

### 第31期 緑区スポーツ推進委員連絡協議会 役員名簿

地区役員	地区会長	地区副会長	地区委員	広報委員	庶務委員
東本郷	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵
長津田	川畑 誠	川畑 誠	川畑 誠	川畑 誠	川畑 誠
竹山	変崎 隆	変崎 隆	変崎 隆	変崎 隆	変崎 隆
新治中部	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵
山	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵
新治西部	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵
十日市西部	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵
緑が丘	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵
長津田	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵	関 全蔵

### 編集後記

「Sportsみどり」をご覧いただきありがとうございます。緑区11地区にて行われておりますスポーツ推進委員の活動紹介はいかがでしたでしょうか。私たちは大会の促進や研修会にて新しいスポーツを学んだり年間10以上の活動をしております。個人的にはボランティアの域を超えているとも思ったりと...。振り返ると仲間の熱意と地区の方々の実情を頼りに活動できた一年だったと感じています。 広報委員長 半藤 敏一(新治西部地区)

発行 緑区スポーツ推進委員連絡協議会 広報委員会 発行日 平成30年9月19日 事務局 緑区役所 地域課 緑区生涯学習支援課内 TEL 045(890)2295 緑区生涯学習課20号

### 長津田地区

#### ◎グランドゴルフ大会

11月19日(日)、長津田小学校で毎年恒例の「グランドゴルフ大会」が行われました。

8ホールを障害物有り2周、最後は障害物無しで1周を回りスコアを競い合いました。表彰式では、TOP3だけでなくホールインワン賞、プービー賞の発表もあり大盛況で閉幕となりました。

短い時間でしたが地域の皆さんと楽しく交流することが出来ました。(川畑)



グランドゴルフ大会の様子

### 新治西部地区

#### ◎地区運動会

10月8日(日)、十日市場小学校にて十日市場・新治・後谷3地区での対抗運動会が開催されました。

各地区、対抗戦には精鋭を揃え、ガチンコ対決の50メートルリレーは短い抜き駆け切れと手に汗握る争いを繰り広げ、応援にも力が入り優勝を収めました。



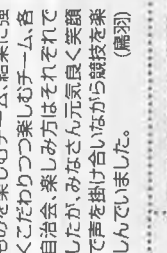
対抗リレーの様子

### 十日市場団地地区

#### ◎グランドゴルフ大会

11月12日(日)、週こしやすい天気のもと、「グランドゴルフ大会」が十日市場中学校にて開催されました。

グランドゴルフの競技そのものを楽しむチーム、結果にこだわらず楽しむチーム、各自自治会、楽しみ方はそれぞれでしたが、みなさん元気よく笑顔で声を掛け合いながら競技を楽しんでいました。(橋羽)



グランドゴルフ大会の様子

### 山下地区

#### ◎マラソン大会

1月28日(日)、山下地区恒例の「マラソン大会」が西八朔町と小山町の廣道で開催されました。

小学生(低学年・高学年)と中学生の参加は昨年を上回る303名の参加者となりました。雪も残る中、寒さにも負けず参加者全員が元気に走る姿が印象に残りました。(山越)



マラソン大会の様子

### 霧が丘地区

#### ◎どんぼ焼き

1月8日(祝・月)、霧が丘地区恒例の「どんぼ焼き」が霧の里スポーツ広場にて行われました。

今年も地元のご家庭から、お正月飾りの門松やしめ縄などが持ち寄り、無病息災を祈願し焼き上げられました。

体育館では初の企画として「キンボール」が行われ、大きなボールを追いかけ、大きく運ぶの楽しそうな笑い声とご家族や学校の先生方の声援が響き渡っていました。(内村)



キンボールの様子

### 地区活動紹介

#### ◎地区林書道

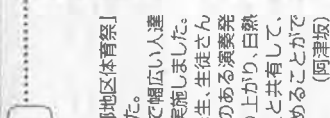
10月8日(日)、「東本郷地区体育祭」が晴天の下、行われました。幼児から年配の方まで幅広い人達に参加し16種の競技を実施しました。

みどり養護学校の先生、生徒さん達による和太鼓の迫力のある演奏発表や、自治会対抗で盛り上がり、白熱した時間を参加者全員と共有して、地区の交流と親睦を深めることができました。(阿津坂)

### 東本郷地区

#### ◎地区林書道

10月8日(日)、「東本郷地区体育祭」が晴天の下、行われました。幼児から年配の方まで幅広い人達に参加し16種の競技を実施しました。



東本郷地区体育祭の様子

### 三保地区

#### ◎グートボール

11月18日(土)、「第26回三保地区自治会対抗グートボール大会」が三保小学校で開催されました。

競技開始前に、全員でグートボール基本練習を行い、その後10チームによる熱戦が開始となりました。

当日は、平均年齢70歳を超える選手の間、激しい展開、両も心配される曇天でしたが、まさに「天」をも味方にしての開催となりました。(松井)



グートボール大会の様子

### 新治中部地区

#### ◎地域ふれあひフェスティバル

10月22日(日)、中山中学校で開催予定していた新治中部地区イベント「第20回地域ふれあひフェスティバル」は台風上陸により関係各者の安全を考慮して中止となりました。

今回、準備していた3種目の体育館競技ソフトバレー、ポッチャ、ドッチャビーは次回行う予定です。また来年度に向けて準備を進めてまいります。(飯田)



地域ふれあひフェスティバルの様子

### 白山地区

#### ◎新書鑑初め・餅つき大会

1月7日(日)、「新春初め・餅つき大会」が緑小学校にて開催されました。

体育館では子ども達が真剣に書初めに取り組み、緑区役所の親子運動道場に出展される100点以上の強い作品が集まりました。

つきたてのお餅と汁で温まった後は、お楽しみ品のビンゴ大会も開催。子ども達の熱気と歓声に包まれ、最高に盛り上がった大会となりました。(合津)



餅つき大会の様子

### 鴨居地区

#### ◎ソフトボール大会

2月4日(日)、鴨居小学校体育館にて開催されました。10代~70代の選手・地区応援団総勢130名が参加し、実業団でないから盛り上がりで熱気に包まれました。

各ブロックに分かれ総当たり戦を勝ち抜いた第2地区と第5地区が決勝戦を行い接戦の末、第2地区が初優勝を飾りました。来年は「打倒！第2地区」を掲げ、各地区更なる熱戦が期待出来そうです。(宇戸口)



ソフトボール大会の様子

### 竹山地区

#### ◎地区運動会

10月8日(日)、「第48回竹山大運動会」が竹山小学校で開催されました。前日の雨の影響を受けて、昨年に引き続き体育館で行われ、就学前の子どもから高齢者まで沢山の人が参加しました。

今回の「丁目対抗戦」では三丁目が他を圧倒し連続優勝を飾りました。来年度こそは、晴天の下のグラウンドにて開催されることを願います。(徳城)



地区運動会の様子

## 第8回 横浜シーサイドトライアスロン大会



平成29年9月24日(日)  
第8回シーサイドトライアスロン大会が行われました。  
トライアスロンとアクアスロン競技のたくさんの選手たちが、それぞれのクラス別に八景島をスタートしました。爽やかな秋風の中、颯爽と風をきってペダルをこぐ選手の姿は、とても素敵でした。  
ゴール後はトークショーで盛り上がり、表彰式にはシーパラのアイドル、へんぎんの『かんちゃん』の特別参加で、また盛り上がりま

## 青葉区民まつり

平成29年11月3日(祝)



毎年恒例の青葉区民祭りが開催されました。我々スポーツ推進委員は、駐輪場他の整備やスポーツセンター第2体育室でのスポーツデーに従事しました。スポーツデーでは、さわやかスポーツのメインコール・ピンゴベタンク・グラウンドゴルフ等を担当しました。各種目で過去最高の980名以上の参加があり、ほとんどの方が初めてのさわやかスポーツ体験だったようですが、ピンゴになったり、ホールインワンを記録して歓声が上がったり、また順番待ちの列も途切れることなく、とても盛り上がり上がっていました。

## 青葉区スポーツ推進委員冬季研修会



平成30年2月18日(日)  
鉄小学校にて青葉区スポーツ推進委員73名による冬季研修会を開催しました。「ファミリーバドミントン」と「スリーアイズ」を5人1チームに分かれて交代で行いました。ファミリーバドミントンは、夏季研修会で一度実践したこともあり、皆さん全力でシャトルを追いかけていました。スリーアイズは、大塚市生野区猪祥のニュースポーツで、車椅子でも参加できるバリアフリーの競技です。勝負が最後までわからないので、寒さも忘れて一球ごとに一言一撃、最終戦では観ている人からも大歓声がかかるほどでした！

平成29年度表彰者

### ■横浜市スポーツ推進委員永年勤続者表彰

- 10年表彰 渋谷 裕之 奈良地区
- 片村 泰 山内地区
- 15年表彰 間宮 慶江 中里地区
- 吉野 瑞男 中里地区
- 南 美樹子 青葉台地区
- 新沼 高也 奈良地区
- 島田 博史 奈良地区
- 中山 朋彦 山内地区
- 高橋 ゆたか すすき野地区
- 山脇 昌也 美しが丘地区

### 20年表彰 美しが丘地区

- 25年表彰 村田 ちさと 美しが丘地区
- 佐藤 雄二 恩田地区
- 伊藤 美智子 青葉台地区

### ■神奈川県スポーツ推進委員連合会功労者表彰

- 渋谷 裕之 奈良地区
- 片村 泰 山内地区

### ■スポーツ推進委員功労者表彰(文部科学大臣表彰)

- 白井 勇次 中里地区

**編集後記** 今年度は、平昌オリンピック・パラリンピックで熱い冬となり、日本選手の活躍に興奮しました。3月23日からは、高校球児の選抜も始まります。2020年に向けて、スポーツが盛り上がりませぬ！

# Sports 青葉

青葉区スポーツ推進委員だより

平成30年3月20日発行  
青葉区スポーツ推進委員連絡委員会  
青葉区役所文化・コミュニケーション課内  
電話 978-2297  
FAX 978-2413  
青葉区ホームページ ありまほんかHP  
[http://www.city.aoyagi.lg.jp/](http://web.archive.org/web/20190319115116/http://www.city.aoyagi.lg.jp/)

## 第4回 青葉区民マラソン大会



11月26日(日)、第4回青葉区民マラソン大会が開催されました。秋晴れの下、区役所をスタート・ゴールに、青葉区在住・在学・在学のお約800名が10kmのコースに挑戦しました。平坦で幅広い、交通規制のしつかりしたコースは、走りやすいと大好評でした。

スポーツ推進委員は沿道警備に携わりましたが、走者の頑張りとともに、沿道の温かい声援、特に、中学校吹奏楽部の青葉区や地域の祭囃子、野球やサッカーチームの子どもたち、給水所やフードポイントでの応援は、この大会一番のすばらしさであり、地域に浸透してきた証だと感じました。

今回の優勝タイムは32分45秒、完走者は754名。平成30年の第5回大会、皆さんは、走りませぬ、それども御座りますが、

### 奈良北園地区

11月11日(土)、12日(日)、奈良北園地区恒例の「ならきた祭」を開催し、同地区集会所周辺で堂内・屋外イベントを行いました。最近私たちの住む園地も高齢化し、この様なイベントへの参加者が大勢減少しています。野菜を提供し参加を呼びかけたため、参加者が増え楽しい雰囲気で作ることができました。



### 奈良地区

2月25日(日)、毎年恒例のソフトバレーボール大会を開催しました。今年度は屋外で行われる行事が、悪天候で中止になってしまった為この大会の景品がさらに豪華になり、各チームにもいつともより参加していました。



### 恩田地区

9月10日(日)、育成者ソフトボール大会を開催しました。今年は天気がよく、横浜美術大学のグラウンドで、地元の育成者チームや小学校の先生チームで試合をしました。今年は、青葉台地区から2チームの参加があり珍プレー、好プレーの育る白熱した試合が展開されました。来年、参加希望があれば、一声掛けて下さい。



### 青葉台地区

10月15日(日)、あいにくの雨のため青葉台中学校の体育館でふれあい運動会を行いました。小地区員にも参加いただいたり、200名近い地域住民は、和気あいあいと体を動かして朝寝を深めました。



## 地区便り

平成29年度

15地区の活動!



### すつき野地区

11月5日(日)、好天に恵まれた嶮山公園グラウンドでは、スポーツ推進委員主催のソフトボール大会が開催されました。試合は雨前日から降り、スポーツ推進委員特製「豚汁」の別荘で、楽しく、そして盛況を挙げて、地域のコミュニケーションを更に深めた行事となりました。



### 中里地区

11月9日(日)、鼓小学校にて中里連合グラウンドゴルフ大会を開催いたしました。各自治会から約80名が参加し、2ラウンドを回り、得点を競い合いました。児童も体験コースでグラウンドゴルフを経験しました。10月22日に予定されていた中里連合スポーツ大会は台風のため中止となりました。



### 市ヶ尾地区

9月16日(土)、市ヶ尾中学校で、生徒が地域の方と交流しながら学ぶ「わくわく交流会」が開催され、私達スポーツ推進委員はグラウンドゴルフを指導しました。40名の生徒は皆初めてで興味津々。最初はうまくいかずに「あー!」と叫んでいた子ども、すぐにコツをつかみ、ホールインワンが4名も。今度は大会で会いましょう。



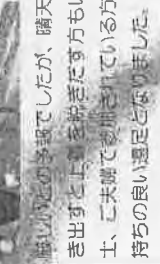
### 荏田西地区

荏田西地区にて、唯一のスポーツイベントである「第2回荏田西ミニ二運動会」は、残念ながら雨天のため中止となりました。来年は、予備日を兼ねて開催日を振り直したいと思っています。代わりのイベントとして、赤坂町同地区同士の黄葉のいちよう郵便を訪ねるウォーク大会を実施しました。



### 美しが丘地区

12月3日(日)、美しが丘公園から、早刈川沿いに都筑中央公園まで約5.5kmを歩く「みんなが歩く秋の遠足」を開催。当日は曇りがちで、晴天に恵まれ、気温も上昇し、歩き出すと秋を感じていられる方もいらっしゃいました。友達同士、ご夫婦で参加されている方もおり、紅葉の中、暖かく気持ちの良い遠足となりました。



### 山内地区

10月1日(日)、第47回青春レクリエーション大会を開催しました。夏からの天候が曇が一変して当日は絶好の運動会日和。体操に始まり、0.00mリレー決勝まで子どもからお年寄まで各自治会の皆さんが競技に参加して、気持ち良い汗を流しました。選手・応援の皆さんお疲れ様でした。



### 荏田地区

10月15日(日)、荏田東公園にてグラウンドゴルフ大会の予定でしたが、雨の影響から雨に見舞われ中止となりました。今年は台風の日の運動会などに影響が出た所も多かったようですね。来年は無事開催されるよう祈りを込めてテイル坊主を作ってみようかと思えます!



### 新荏田地区

10月1日(日)、荏田小学校で新荏田地区運動会を開催。用意した昼食のおにぎりが足りなくなり、大勢の方に参加して頂きました。かけっこ、大玉ころがし、綱引き、鈴割り。皆で良い汗を流しました。荏田生徒の和太鼓演奏も任せてです。





名瀬

《少年少女スポーツ大会(ペタンク)》  
7月、名瀬小学校でバウンスポールとペタンクを行いました。屋外ではペタンク。子どもたちには、少し重たい鉄のボールでしたが、頑張って投げました。夏の一ひと時、楽しく過ごすことができました。  
(名瀬地区 肥田)



飛沢

《少年少女スポーツ大会》  
7月に汲沢地域ケアブラザにて、ぐみさわ納涼祭のイベントで輪投げ、ラダーゲッター、グランドゴルフを行いました。地域の子供たちが多数参加し、楽しんでいただきました。また、賞品、参加賞も好評でした。  
(汲沢地区 政村)



下倉田

《下倉田地区歩け歩け大会》  
11月、八ヶ岳高原の麓に広がる「清里高原」を総勢88名でトレッキングしました。クマザサの茂る溪流沿いの山道5kmを歩き、全員無事に目的地のホテルに到着。スポーツ推委員は企画、事前のコースの下見、当日の誘導、等を担当しました。  
(下倉田地区 田中)



大正

《こども水泳教室》  
夏休みを利用してこども水泳教室を実施しました。横浜水泳協会からコーチを招いて、約100名の参加で5日間コースです。日々上進していき、最終日は全員が25mを泳ぎ切りました。  
(大正地区 坂井)



上倉田

《上倉田地区歩け歩け大会》  
11月12日、土曜日朝8時30分出発。東名を下り、箱根仙石原、湿生花園内散策、食事、ススキの中、林の中ウォーク。そして、御殿場市温泉会館入浴。ラックスし、帰路へ。健健万歳。次回も頑張るぞ。  
(上倉田地区 中山)



吉田矢部

《各種競技大会及び健民体育祭》  
今朝発足した新連合会です。ソフトバレー大会、少年少女スポーツ大会、健民体育祭全て初めての開催でした。  
(吉田矢部地区 吉田)

### スポーツ推進委員の主なスポーツ大会への派遣

世界トライアスロンシリーズ横浜大会



横浜シーサイドトライアスロン大会



横浜マラソン



# 戸塚区スポーツ推進委員だより

編集発行 戸塚区スポーツ推進委員連絡協議会  
事務局 戸塚区地域振興課地域活動係

戸塚区マスコット  
ウチー

## 第31期前半を終えて

第31期前半が終了しました。スポーツ推進委員の皆様ご協力ありがとうございました。今年度は、5月の世界トライアスロンシリーズ横浜大会が風雨と低気温の中での開催、また10月の横浜マラソン2017は台風のため中止となり、天候に恵まれない年でした。我々スポーツ推進委員の行事は、準備第一、天候第二だと思います。万全の準備をして開催当日が悪天候であれば、無事に終わっても成功したとの実感が強いものとなってしまっているのではないのでしょうか。何か月も先の天候を予測することはできず、異変が起るまでには思ってもみないような状況が、何回も発生してしまっています。後半1年間もよろしくお願いたします。



戸塚区スポーツ推進委員連絡協議会  
会長 栗田 優



戸塚区長  
田雑 由紀乃

## こあいさつ

スポーツ推進委員の皆様、いつもありがとうございます。会長のお言葉のとおり、今年度は世界トライアスロンシリーズ横浜大会や横浜マラソンが天候の影響を大きく受け、大変ご苦労されたことと思います。一方、皆様様の活動の真骨頂である、地域のスポーツ活動のサポートは、各地区で一人も子もたたくさんの笑顔と元気にあふれる原動力となっております。これからも地域のつながりを育み、住んでよかった、これからも住み続けたいまち戸塚の魅力アップに、引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

## ● 私たちスポーツ推進委員の役割

スポーツ推進委員は、スポーツ基本法並びに横浜市区スポーツ推進委員規則に基づいて、広域的な活動を行っています。スポーツには、「する」「観る」「支える」という三要素を考えた場合、私たちは「支える」という立場にいるメンバーです。

- その活動は多岐に渡り
  - 住民サービスとしてのスポーツ・レクリエーションの普及活動 (例: 地区運動行事など)
  - 市区等のスポーツ・レクリエーション事業の参画・支援・推進活動 (例: 横浜マラソンなど)
  - スポーツ推進委員間の連携や後継者の育成・発掘 (例: スポーツ推進委員研修など)
- など、一年間を通して、高密度で幅広い活動に参画しています。

これからは皆様の地域を中心としたスポーツ・レクリエーション活動を通して、中心的な役割を担って参ります。

## 平成29年度 永年勤続者表彰受賞者紹介

- ◇ 横浜市区スポーツ推進委員 永年勤続者表彰30年以上(以上(退任者)表彰) 佐々木 益男(舞岡地区 第29期で退任)
- ◇ 横浜市区スポーツ推進委員 永年勤続者表彰25年表彰 高橋 淳(上倉田地区)
- ◇ 横浜市区スポーツ推進委員 永年勤続者表彰15年表彰 岡村 栄二(戸塚第一地区) 酒井 好子(戸塚第一地区) 中島 健博(戸塚第二地区)
- 今村 夏枝(真戸塚地区) 小林 治久(東戸塚地区) 斉藤 豊(平戸平和台地区)
- 梅林 昇(上矢部地区) 三好 直人(上矢部地区) 須藤 正人(吉田矢部地区)
- 吉田 郁夫(吉田矢部地区)
- ◇ 横浜市区スポーツ推進委員 永年勤続者表彰10年表彰及び神奈川県スポーツ推進委員連合会 功労者表彰 今泉 真美子(川上地区)

# スポーツ推進委員地域活動紹介

戸塚第一



《第52回 健民祭》  
第52回健民祭が10月に戸塚小学校の校庭で開催されました。町内会・自治会45チームが出場し、従来の競技に加えて全員参加の「O×クイズ」を盛り込み、地区内の方々が参加しやすく、より親睦を深めた行事となりました。(戸塚第一地区 松下)

戸塚第三



《戸塚第三地区「健民祭」》  
今年度より区分が変更となった第三地区連合町内会。健民祭は場所を鳥が丘小学校に移し、活気に満ちた開催となりました。(戸塚第三地区 漢野)

北汲沢



《親子ドッジ大会》  
12月に開催し、毎年恒例で今年度も大勢の方にご参加いただきました。ルールは簡単で初めての人にも活躍。チーム対抗戦、的当てゲームを楽しんで、もらった賞品にみんな大喜び。子供達の強さに大人達は脱帽でした。(北汲沢地区 佐久間)

戸塚第二



《秋のレクリエーション大会》  
毎年恒例のレクリエーション大会、今回もたくさんの方に参加いただきました。元気いっぱい、笑顔いっぱいの一日となりました。次回もみなさんで楽しみましょう。初めての方も大歓迎です。(戸塚第二地区 中島)

踊場



《第27回踊場連合体育祭》  
最高の秋晴れの中、14町内会から1千名を超える参加者が集う体育祭を開催しました。幼児から高齢者まで楽しめる競技の一方、町内会対抗では白熱した応援で大盛り上がり。委員08や地域の皆さんのご協力でも大成功。(踊場地区 永田)

舞岡



《ベタンク大会》  
9月に南舞岡小学校校庭において毎年恒例のベタンク大会を行いました。地域の年配の方、児童、先生方など様々な世代の方たち60人ほどが参加され競技を楽しみ、有意義な交流を図ることが出来ました。(舞岡地区 鈴木)

川上



《ベタンク大会》  
夏真っ盛りの8月、ベタンク大会を開催しました。猛暑なんぞなんのその、元気一杯プレーする子供達。ベタンクはフランス生まれ。未来のオリンピック選手が誕生するかも!スポーツ推進委員は精一杯サポートします。(川上地区 福島)

東戸塚



《東戸塚地区 風揚げ大会》  
毎年2月に上品遊公園で東戸塚地区連合の風揚げ大会を行っています。手作り風や連風など様々な風が空に舞い、子供が風揚げに夢中になりとても楽しい一日です。スポーツ推進委員も風揚げの手伝いや絡まった風糸をとってあげるなどの協力をしています。(東戸塚地区 齋藤(基))

平戸平和台



《少年少女スポーツ大会「水合戦」》  
7月に実施した「水合戦」の様子です。151名の子供達が参加し、水鉄砲で水をかけ合い、的を射るゲームを楽しみました。いつも青少年指導員と連携し、運動会、スポーツ大会の他、地区センターまつりなどに参加しています。(平戸平和台地区 室川)

柏尾



《大人のインディアカ大会(第17回)》  
毎年6月に開催している大人のインディアカ大会です。クラス分けをしたり、練習日を設定する等、初心者でも気軽に参加ができる体制を取っています。今回も54チーム258名の参加があり、大盛況でした。(柏尾地区 齋藤)

平戸



《平戸地区連合町内会大運動会》  
10月に川上公園にて開催されました。天候にも恵まれ、玉入れ・障害物競走・ハン食い競走など今年も子どもから大人までが楽しく参加。そして町内対抗競技では優勝目指して熱戦を繰り広げ大盛況でした。(平戸地区 津海)

上矢部



《上矢部青少年スポーツ大会》  
9月2日は朝から雨の為、上矢部小体育館を借りて「上矢部青少年スポーツ大会」を実施しました。約50人の元気な子供達とドッジボール、大縄跳びをし、怪我もなく上級生から下級生まで楽しく交流できました。(上矢部地区 藤谷)



# スポ推かながわ

第6号

2018(平成30)年3月

- ★神奈川県スポーツ推進委員会
- ★全国スポーツ推進委員研修協議会
- ★関東スポーツ推進委員研修協議会
- ★全国競技団体連合会
- ★各競技連盟代表者
- ★神奈川県スポーツ推進委員研修会
- ★プロロック研修会
- ★平成29年度事業報告
- ★平成30年度事業計画 等

発行/神奈川県スポーツ推進委員会

編集/神奈川県スポーツ推進委員会広報部

事務局/神奈川県スポーツ局スポーツ課内

## 神奈川県スポーツ推進委員会

平成29年度神奈川県スポーツ推進委員会が、平成30年2月4日(日)、記号的な激しい寒さの中において、三浦半島は神奈川県東部に位置する半島であり、温暖で穏やかな地域です。今回会場となった箱根市は、黒船航海でも知られており、明治時代以降、帝國海軍の軍港として発展してきました。箱根めぐりでは、米津めぐりでは、米津軍と海上自衛隊の体泊する艦船を巡り、他地域でライフル射撃体験を実施しました。米津めぐりでは、米津軍と海上自衛隊の体泊する艦船を巡り、他地域では経験出来ない空間を味わいました。チームライフル射撃では、防空警備隊を利用した日本ライフル射撃協会公認の箱根賀茂町射撃場で、インストラクター指導のもと実射体験をしました。

開会に先立ち催された歓迎のアトラクションでは、選手育成中学・高等学校の和太鼓部が「陣」[出給]の2曲を、力強く、力強く、会場を巻き起こすように披露しました。また、日本砲校ダンス部選手権の出場経験もある箱根賀茂町立横濱総合高等学校ダンス部が、若い力で躍動感あるダンスを披露しました。

総会の開会式は、神奈川県スポーツ推進委員会副会長・川口勇喜夫氏、「開会のことば」で始まり、会長・荏苒徳行氏より「主催者あいさつ」として、今後の県内での大規模イベントの開催や、県スポーツ推進委員連合会の抱負等について挨拶がありました。表彰式では、119名の方々に功労者表彰が、県スポーツ推進委員連合会の発展に尽力した3名の方々に感謝状が授与されました。また、受賞者を代表して杉原賀市スポーツ推進委員の田井健一氏から謝辞が述べられました。

基調講演では、神奈川県立保徳福祉大学保健福祉学部栄養学部の鈴木志保子教授をお迎えし、「よく食べて、よく動く、イキイキした体づくり」をテーマにお話を頂きました。鈴木教授は、トップアスリートからジョニアアスリートまで多岐にわたる栄養サポートや栄養指導のほか、全国各地で講演されるなどスポーツ栄養分野で活躍されており、講演では、ハランスの良い食事が必要である理由として、

- ①今を生きるエネルギーを作る。
- ②生きていくこと自体、新陳代謝を繰り返さなければならぬ。
- ③そのためには糖質・脂質・ビタミン・ミネラル・タンパク質の5大栄養素はとも木切であることなどを挙げ、「動く」「食べる」「動く」をしなければ今の体は維持出来ないということとを、エネルギーを交えながらご講演いただきました。

最後に閉会式では、副会長・武蔵見氏の「閉会の挨拶」で締めくくりました。来年度の大会は西湘地区の秦野市で開催します。また元気にお会いしましょう。

神奈川県では、『3033運動』を推進しています。

3033運動とは・・・くらしに運動やスポーツを取り入れるよう1日30分、週3回、週3ヶ月間継続して運動やスポーツをやる、習慣化する運動です。



## 神奈川県スポーツ推進委員会平成30年度事業計画

平成30年2月16日現在

№	事業名	期日	会場	内容
1	常任理事会(第1回)	4月1日	横浜市 開港記念会館(予定)	・関東協議会代表研修会研修会 ・理事会議調整 他
2	理事会(第1回)	4月下旬 ～5月中旬	横浜 開港記念会館(予定)	・平成29年度事業報告、決算報告について ・平成30年度事業計画、選手表彰について ・平成30年度関東協議会表彰について、他
3	全国連合総会	6月上旬	未定	・平成30年度事業計画について 他
4	関東協議会理事会(第1回)	6月8日(金)	東京都 豊洲公園体育館	・平成30年度事業計画について 他
5	関東スポーツ推進委員会 研究大会	6月8日(金) ～9日(土)	東京都 豊洲公園体育館	・表彰式 ・基調講演 ・分科会
6	県スポーツ推進委員会 常任理事会(第2回)	6月中旬	横浜市 開港記念会館(予定)	・県スポーツ推進委員大会の目的、内容について ・全国連合功労者表彰候補者の選考について ・理事会調整 他
7	理事会(第2回)	7月7日(土)	横浜市	・研究発表 ・県スポーツ推進委員大会の目的について ・全国連合功労者表彰及び功労者表彰発表 他
8	県スポーツ推進委員会 常任理事会(第3回)	9月下旬～ 10月中旬	未定	・県スポーツ推進委員大会の内容、必要報告 ・理事会調整
9	全国スポーツ推進委員会 研究発表会	11月5日(土) ～19日(金)	鹿児島県 鹿児島アリーナ	・表彰式 ・講演 ・分科会
10	常任理事会(第4回)	11月下旬	横浜市 開港記念会館(予定)	・県功労者表彰について ・理事会調整
11	県スポーツ推進委員会 研修会	11月23日(金・祝)	三浦市	・県スポーツ推進委員研修会 講演又は表彰者等
12	理事会(第3回)	12月1日(土)	伊勢原市	・県スポーツ推進委員大会について 他
13	県スポーツ推進委員会	2月5日(日)	秦野市	・県功労者表彰、基調講演等
14	関東協議会理事会(第2回)	2月下旬	駒野町	・事業計画策定 他
15	常任理事会(第5回)	2月中旬～下旬	横浜市 開港記念会館(予定)	・理事会調整 他
16	理事会(第4回)	3月2日(土)	横浜市 中区	・平成30年度事業報告 ・平成31年度事業計画、功労者表彰 他

※研修部会、広報部会は年2～3回開催

※プロロック研修会は、各ブロックで企画・立案・実施

平成29年度 広報部会名簿

- 【担当副会長】 武井 勇喜  
【副会長】 古井 勇喜  
【編集長】 平 悠真  
【編集委員】 小坂 真  
【川崎市】 川崎 浩  
【横濱市】 横濱 浩

- 【遠 子市】 佐藤 千香  
【小田原市】 近藤 雅  
【秦野市】 渡部 久美子  
【藤沢市】 渡部 久美子  
【秦野市】 高橋 水  
【大和市】 高橋 水  
【座 間市】 山 有



神奈川県スポーツ推進委員連合会平成29年度事業報告

平成30年2月16日現在

期	事業名	期日	会場	内容
1	第1回理事会(第1回)	4月2日(金)	横浜市中区 横浜記念会館	・関東地区連合会表彰新推進委員の授賞 ・西地区連合会表彰
2	理事会(第1回)	5月6日(土)	横浜市中区 横浜記念会館	・平成28年度事業報告、決算案について ・平成29年度事業計画、補正予算案について ・平成29年度重要推進委員表彰について
3	全国連合総会	6月5日(土)	国立オリンピックメモリアル競技場	・平成29年度重要推進委員表彰について
4	関東地区連合会理事会(第1回)	6月9日(金)	向米町総合文化センター	・平成29年度重要推進委員表彰について
5	関東地区連合会理事会(第2回)	6月10日(金)	向米町総合文化センター	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
6	関東地区連合会理事会(第3回)	6月10日(金)	向米町総合文化センター	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
7	理事会(第2回)	7月1日(土)	神奈川県庁 神奈川県庁第2庁舎	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
8	理事会(第3回)	8月1日(水)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
9	理事会(第4回)	8月1日(水)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
10	理事会(第5回)	9月28日(水)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
11	理事会(第6回)	10月14日(土)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
12	理事会(第7回)	10月28日(土)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
13	理事会(第8回)	11月5日(木)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
14	理事会(第9回)	11月23日(水)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
15	理事会(第10回)	11月23日(水)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
16	理事会(第11回)	11月23日(水)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
17	理事会(第12回)	11月23日(水)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
18	理事会(第13回)	12月2日(月)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
19	理事会(第14回)	1月14日(日)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
20	理事会(第15回)	1月24日(日)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
21	理事会(第16回)	2月4日(月)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
22	理事会(第17回)	2月13日(水)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
23	理事会(第18回)	2月25日(金)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
24	理事会(第19回)	2月24日(木)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
25	理事会(第20回)	3月3日(土)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
26	理事会(第21回)	3月10日(土)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式
27	理事会(第22回)	3月16日(土)	横浜市中区 横浜記念会館	・表彰式 ・表彰式 ・表彰式 ・表彰式

全国スポーツ推進委員研究協議会

第58回全国スポーツ推進委員研究協議会茨城大会が、平成29年11月9日(木)、10日(金)の2日間にわたり開催され、全国各地より約100名のスポーツ推進委員が参加しました。

初日の全体会は、つくばカトリック教会の体育館内に入ると、水戸市立若川小学校によるマーチングバンドの演奏に迎えられました。とても小学生を思えない、凛々とした演奏が感動的でした。

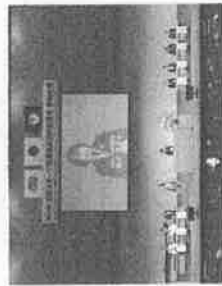
続いて開会式、表彰式、講演、シンポジウムが行われ、表彰式では神奈川県から、文部科学大臣表彰8名、県民団体表彰23名、全国功労者表彰14名、30年勤続表彰20名が授賞されました。昨年に続き全国最多の受賞数となりました。

講演は、前業北業天ゴールデンイーグルス監督・大久保博元氏による「私の野球人生」を拝聴しました。大久保氏によれば、選手・監督それぞれの立場からやりたいやらないメニューに優先順位をつけ、それに応じて時間を削り振ることで、バランスの取れた技術が身に付くとのことでした。

また、大久保氏は、監督に選ばれたのは、選手時代に監督やコーチから指導を受けた時に、いつもメモを取り続け、忘れないよう心掛け、知識を蓄積していたからだと自慢しており、会場の皆様にもメモを取るよう勧めていました。

当日の夜には、神奈川県全体の受賞者祝賀会が、長野県軽井沢の「つぐみグランドホテル」で行われました。

2日目は、つくば国際会議場とノバホテルの会場に分かれ、「誰もがいつでも楽しく」「誰もがどこでも楽しく」「誰もがいつでも楽しく」の4つのテーマの分科会において、スポーツ推進委員の今後の役割、活動の方向性について研究協議を行いました。



関東スポーツ推進委員研究大会

平成29年6月9日(金)、10日(土)の2日間で、栃木県総合文化センター等会館にて、平成29年度関東スポーツ推進委員研究大会が開催されました。

この大会は、「ひろげろ！栃木の大地に輝け！笑顔！スポーツの輪！」をテーマに、関東全域のスポーツ推進委員が一堂に集まり、生涯スポーツの諸問題について研究協議するもので、約100名の参加者がありました。

大会1日目は表彰式と基調講演があり、表彰式では神奈川県から24名の方が表彰され、関東スポーツ推進委員協議会会長、秋山幸男氏より、受賞者一人ひとりに賞状が手渡されました。

基調講演では、サッカー評論家、指導者として活躍されているモルジオ越後氏から「人を創るスポーツ」という題目でお話がありました。講演では来日以降、全国津々浦々で、サッカーをはじめ様々なスポーツに携わり、そこから生まれた人々の様々な体験をユーモアを交えながら

からお話しいただきました。

また、受賞者を祝う神奈川県全体の受賞者祝賀会が、大和市幹事のもと、盛大かつ和やかに行われ、お祝いと有難義な情報交換をすることができました。

大会2日目は、3つの分科会に分かれ、「地域の特徴を生かしたスポーツの振興」「県民ひとり一人のスポーツをめざして」「多様なライフスタイルにおけるスポーツの普及」「元気な街づくりは、元気な人づくりから」「ウォーキングによる健康実践」宇都宮市大会史跡巡りを通し、「というテーマで研究協議会等が行われました。



き、優勝の青旗を「10月先行折」  
「石90度」「花に1m寄って」を  
ど、厳正明瞭、具体的に、タイム  
ンク長や、行うことが重要で、常に  
敵がいこうランナーを横断し、相手  
に合わせるよう気遣うことが大切  
だと学びました。

また、競技用の靴は、身体の  
一部として「走る」「跳ぶ」をサ  
ポートする用具であり、主にカー  
ボン紙で板を曲げたような形状を  
しており、スパイクと同じような  
ピンが付いていて、地面を踏む際  
の反発力が強く、前への推進力に  
変えるとのことでした。

なお、伴走マラソン・競歩体験  
に関しては、用具・講師ともに東  
京ガス様にお願しました。

今後、バラスポーツを観戦する  
際に、違った角度から見られる賞  
讃な体験をさせていただきまし  
た。



### 横浜ブロック

平成30年1月21日(日)

横浜市南区の南公会堂「みなみ  
丸」にて、平成29年度横浜バラスポ  
ーツ推進委員会が開催されまし  
た。

第一部の式典では、10年、15年、  
20年、25年勤続156名の委員に横浜  
市副市長・山崎誠氏より、感謝状  
が贈呈されました。また、30年以  
上の勤続にわたってスポーツ推進  
委員を務められ退任された10名反  
び区会長を退任された4名の方が  
紹介され、横浜市スポーツ推進委  
員連絡協議会会長後藤賢氏より、  
感謝状が贈呈されました。

第2部の講演では、パラアイス  
ホッケー日本代表の上原大祐選手  
を講師に招き、「東京競はゴール  
ではなく、スタートだ。12年間の  
パラスリット人生を次の世代に  
繋ぐために」をテーマにご講演い  
ただきました。

講演では、東京競大会以降もし  
ガシとして、バラスポーツが地  
域に根付き、いつでもどこでも、  
誰もが楽しめるスポーツとなって

いくためには、地域スポーツの担  
い手である「スポーツ推進委員」  
の協力が不可欠であるとのお言葉  
をいただきました。バラスポーツ  
の振興を図り、障がいのあるなし  
にかかわらず、誰もが日常的にス  
ポーツに親しめる環境づくりを邁  
め、夢と希望を実感することがで  
きる明るく地域コミュニティの創  
造こそが、「東京競オリンピック、  
パラリンピック」の機運醸成に繋  
がるのだという思いを新たに感じ  
させていただきました。



### 西湘ブロック

平成30年3月10日(土)

西湘ブロックでは、平成29年10  
月21日(土)にパークゴルフの実  
技研修を実施する予定でしたが、  
荒天のため中止となりました。そ  
のため、標記日程で、中井町の農  
村環境改善センターにおいて、神  
奈川県ユニカール協会の指導のもと、  
ユニカール実技研修が実施と  
なります。

ユニカールは、カーリングを屋  
内で手軽に楽しめるようにと考案  
されたゲームです。氷の代わりに  
滑りやすい専用のカーベットの  
上で取手のついた特殊合成樹脂製の  
ストーンを使用し、相手チーム  
のストーンよりも味方チームの  
ストーンを標的に近づけることを競  
います。シンプルながらも奥が深  
く、チームワーク、作戦、それを  
実行するための技術が要求される  
ゲームです。

なお、来年度の西湘ブロック研  
修会は二宮町で開催されます。二  
宮町の皆様宜しくお願いします。

### 全国優良団体表彰：三浦市スポーツ推進委員連絡協議会

茨城県つくば市で開催されまし  
た第38回全国スポーツ推進委員  
研究協議会におきまして、私たち  
三浦市スポーツ推進委員連絡協  
会は、公益社団法人全国スポーツ  
推進委員連合会から、優良団体表彰  
を受賞させていただきました。

これらひたえに、スポーツ振興  
に関わる皆様のご協力、ご支援の  
賜物と、三浦市スポーツ推進委員  
一同深く感謝し、この紙面をお借  
りしてお礼申し上げます。

現在、三浦市では25名のスポ  
ーツ推進委員が、スポーツの振興  
のため、市主催事業をサポートす  
る形をメインに活動しています。

活動の主なものとしては、金園  
から1万人を超えるランナーに参  
加していただいている「三浦国際  
市民マラソン」にランナーが安  
全・安心に走ることが出来るよう、  
最前員として参加し、大会運営を  
サポートしています。

また、「みどり市民まつり」に  
三浦市スポーツ推進委員連絡協  
会として出展し、自身の体力を提  
振し、今後の体力の増進や健康づ  
くりにつながりいただけたよう

例年約400名の方の体力測定も行  
つています。

今回の受賞を励みに、今後も引  
き続き、スポーツを通じて市民が  
健康的で楽しい日常生活が送れる  
ようスポーツの振興に邁進して  
いきたいと思っております。



### 文部科学大臣・全国スポーツ推 受賞者一覧 (平成29年度)

【文部科学大臣表彰】		【優良団体表彰】		【30年勤続表彰】		【関東功労者表彰】	
白井 勇次	横濱 市	山上 佐藤	和子 市	野澤 本間	野澤 本間	飯沼 宏氏	飯沼 宏氏
山田 清	川崎 市	藤原 謙田	京子 市	森山 吉田	森山 吉田	坂本 今明	坂本 今明
河田 勝彦	川崎 市	鎌田 高嶋	京子 市	上 録	上 録	椋井 正巳	椋井 正巳
加藤 佳子	川崎 市	電 恵	京子 市	酒井 博	酒井 博	藤間 正賢	藤間 正賢
酒井 幸介	川崎 市	電 恵	京子 市	田中 壽美	田中 壽美	相馬 一志	相馬 一志
友清 博一	川崎 市	曾我 由紀夫	京子 市	野田 定典	野田 定典	谷本 吉年	谷本 吉年
山本 博一	湯河原 町	曾我 由紀夫	京子 市	野田 定典	野田 定典		
伊藤 廣幸	横濱 市	曾我 由紀夫	京子 市	野田 定典	野田 定典		
森柳 和弘	横濱 市	曾我 由紀夫	京子 市	野田 定典	野田 定典		
武田 勇藏	横濱 市	曾我 由紀夫	京子 市	野田 定典	野田 定典		
布施 良雄	横濱 市	曾我 由紀夫	京子 市	野田 定典	野田 定典		
石川 清文	横濱 市	曾我 由紀夫	京子 市	野田 定典	野田 定典		
滝瀬 和子	横濱 市	曾我 由紀夫	京子 市	野田 定典	野田 定典		
石川 重義	横濱 市	曾我 由紀夫	京子 市	野田 定典	野田 定典		
吉富 重義	横濱 市	曾我 由紀夫	京子 市	野田 定典	野田 定典		

## 神奈川県スポーツ推進委員研修会

神奈川県スポーツ推進委員研修会が、平成29年11月20日（水）、県立総合体育館にて、参加者42名で開催されました。内容は4コートバレーボールの競技及びポッチャの講習と実技を実施しました。

4コートバレーボールは、ネットを4文字に張り、コートを4区画に分け、各コートに1つのチームが入った上で、ボールを2個使用して行うバレーボールです。2つのボール、4つのコートがあるため、ボールがどこから来るかわからず、目が鳴くまで目が離せませんが、目覚めるしいゲーム展開です。年齢やレベルに合わせて異なるルールも考えられる、楽しいミニスポーツです。

ポッチャは、重症肢体障害者、もしくは同程度の四肢重度機能障害者がいるために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。

講習では、横浜ポッチャ協会会長・川崎妙子氏に講師を務めていただき、ポッチャの詳しいルールやボールの投げ方、戦術などの説

明がありました。昨年度の県研修会もポッチャを扱ったところもあり、ルールの概略を把握している方もいたことから、より細かなルールや、審判の資格に関する質問などもあり、参加されたスポーツ推進委員は各々熱心に傾聴していました。

ポッチャの実技は、8つのコートに分かれ、横浜ポッチャ協会による指導のもと行なわれました。人数の都合上、短い時間ではありましたが、各チームとも2エンド程度、ポッチャを体験することができました。講習と合わせ、頭と体を使って競技に触れたことから、ポッチャに対する理解を大いに深めることができました。



## フロッグ研修会

### 県央フロッグ

平成29年10月14日（土）

県央フロッグ研修会が、豊かな自然に囲まれた、愛川町第一豊公園体育館を会場に開催されました。

研修会には、市十町一丁のスポーツ推進委員18名が参加しました。今年度の研修種目はフリスビーとバウンズボールの2種目でした。

フリスビーは、フリスビー級指導士・金野真子氏の指導のもと、50分間の実技研修を行いました。講師からは、一つひとつと丁寧に分かりやすい説明があり、フリスビー体験のそれぞれの動きのポイントを覚えていただきました。当日は朝からの冷たい雨で、身体は冷え切っていましたが、気が付くと全身がぼかぼかと温まっていました。身体の筋が気持ちよく伸びて、日頃の運動不足で鈍った身体がほぐれていくのを実感することができました。

バウンズボールは、昭和62年に鳥取市で考案されたミニスポ

ーツです。直径25センチの柔らかいボールを拳平で相手のコート内に打ち返します。1度、バレーボールと卓球を一緒にしたようなスポーツで、必ずワンバウンドさせなければならぬ所に、このスポーツのおもしろさや難しさがあります。愛川町スポーツ推進委員による簡単なルール説明の後、すぐにゲームに入りました。バウンズボールは、全くの初心者でもすぐにゲームを楽しむことができます。会場があららから歓声が上がり、とやむを得ず上がりました。

その後、愛川町文化会館で行われた情報交換会も、参加者の一体感を強く感じる、和やかな会になりました。

来年は大和市での開催になります。



## 横江ブロック

平成29年10月28日（土）

東京オリンピックまであと1年となった日に、横江ブロック研修会が、三浦市総合体育館（潮風アリーナ）で、3市十町から35名が参加して行われました。

第一部では神奈川県で推進している「総運動普及員養成講習会」を県立体育センターの鈴木章大氏を講師に迎え、タオルを使った体操などを交えながら行いました。気軽に1日30分、週3回、3ヶ月続けられる運動を、もっと地域に広げていければと思える良い機会になりました。



第二部ではミニバレーボールの実技研修を、三浦市スポーツ推進委員の指導のもと、行いました。ビーチボールのような柔らかいボールを弾ませて行いますが、ゲームになると回転シンプが出るなど、自然した場面もありました。今週は講習会と実技研修とハードなスケジュールでしたが、とても有意義な研修会となりました。

## 湘南ブロック

平成29年11月26日（日）

横浜市にある秩父宮記念体育館メインアリーナにて、湘南ブロックの研修会が開催されました。

研修会に先立ち、湘南ブロック功労賞表彰が行われ、鎌倉市・茅ヶ崎市・養父町・藤沢市から12名のスポーツ推進委員が表彰されました。

研修会は、スポーツ推進委員116名の参加で、13チームに分かれ、ポッチャとワンバウンドおぼしめるバレーボールの2種目を、それぞれ3コートで行いました。

ポッチャでは、ペタンクと同じ

ようなルールではありますが、作戦を練りながらゲームを楽しんでいました。ワンバウンドおぼしめるバレーボールでは、最初は変化するバウンドや、ルールが呑み込めなかったりと、苦戦をしていた皆さんでしたが、3試合目あたりからゲームとして楽しめるようになり、ラリーが長くようになりました。

パラリンピックで知られるようになったポッチャですが、障がいのある方もない方も楽しめるスポーツではないでしょうか。また、ワンバウンドおぼしめるバレーボールは子どもたちと一緒に楽しめるスポーツではないでしょうか。スポーツ推進委員が楽しんだ行なったそれぞれの種目をたくさんの方に楽しんでもらいたいと思います。



## 川崎ブロック

平成30年1月14日（日）

「明けましておめでとうございます」の挨拶で開会された、平成29年度の川崎ブロック研修会は、10月1日にオープンしたばかりの「カルツクかわさき」において開催されました。

市連協協議会研修会による企画・立案で、今年度は障がい者スポーツにスポットを当て、ポッチャ・伴走マラソン・競技用義足体験を行いました。

ポッチャはコート3面では班が対戦し、残りの2班は伴走マラソンと義足の体験に分かれるローテーションを、2時間休憩なしで8セット行いました。ポッチャは経験者が多く、簡単な説明の後、試合をしながら初体験の方にもルールや戦術を覚えてもらい、後半の対戦では、各コートで戦略を立てながらレベルの高いゲームを行いました。

伴走マラソンは、「きすな」と呼ばれる伴走ロープを互いに持ち、平行歩歩歩がった位置に付

## 区災害ボランティアネットワーク Bブロック研修

10月17日に、港南中央地域ケアプラザで、Bブロック研修を実施しました。今回の研修では、港南区災害ボランティアセンターに、他区の災ボラメンバーが運営支援として入ると想定し、運営にあたってのオリエンテーションの訓練を試行的に行いました。運営にあたっての模擬オリエンテーションを実施し、グループごとに港南区災害ボランティアセンターメンバーから他区災害ボランティアセンターメンバーへ運営方法の説明をした後、よりよい運営方法を目指すため意見交換を行いました。この取り組みをきっかけに具体的な連携が深まるように取り組んでいきます。



参加者全員に港南区災害ボランティアセンターのビズを着用していただきました。井出代表より主旨を説明しました。

1. 組織・班組織・担当部署
2. 災ボラ班 一日の流れ
3. 災ボラセンターレイアウト
4. 災ボラセンターの流れ
5. 災ボラ班 役割分担
6. 災ボラセンターの運営協力にあたって (お願い)

模擬オリエンテーションは、このような内容で実施しました。



港南区災害ボランティアネットワークメンバーから、災害ボランティアセンターの運営方法について、グループ毎に説明し、栄区、金沢区、磯子区、戸塚区の災害ボランティアネットワークと意見交換しました。

## 震災対策技術展に出展しました！

2月8日、9日にパシフィコ横浜で行われた「震災対策技術展」-自然災害対策技術展-に横浜災害ボランティアネットワーク会議として出展しました。

当日は今までの活動内容を示したパネルを展示し、リーフレットを配布しました。

多くの方が足を止めてくださり、熱心に質問してくれる方もたくさんいました。

横浜災害ボランティアネットワーク会議では、今後も災害ボランティアを考慮するきっかけになるような周知活動にも積極的に取り組んでいきます。



# NEWS LETTER

## 横浜災害ボランティアネットワーク会議

編集・発行 横浜災害ボランティアネットワーク会議

〒221-6462 横浜市西区桜木町1-1 横浜青葉区緑地総合センター6階

社名 横浜災害ボランティアネットワーク会議

TEL 045-201-9520 FAX 045-201-1849

E-MAIL hbyb@yokohama-saigai.or.jp archive@yokohama-saigai.or.jp

2018年2月発行 No.59

### 報 告

## 平成29年度 災害ボランティアコーディネータースキルアップ研修会

「要援力を高めるために！～地域に響き添った災害ボランティアセンターとは～」をテーマに平成29年度災害ボランティアコーディネータースキルアップ研修会を行いました。

日時：平成29年11月13日(月)18時30分～20時30分

場所：横浜市民健康福祉総合センター 4階ホール

参加者：76名

講師：高山 弘毅氏 (Nukilto (ぬきいと) 代表)



毎年実施している災害ボランティアコーディネータースキルアップ研修会。

運営委員の皆さんからは、実際に支援を受ける側の話も聞いた方が良いのではないか、という意見があり、今回のテーマに響きました。

講師の高山さんからは、元前橋市社会福祉協議会の職員で、平成26年2月に関東甲信地方で発生した豪雨では前橋市も被害を受け、「前橋市大害なすけあいセンター」の設置運営に延べられた経験があります。また、九州北部豪雨で被災した大分県田田市、福岡県朝倉市の各災害ボランティアセンターの支援をしており、実際に現場にお話をしていたいただきました。



研修会の中では、

①災害ボランティアセンターを立ち上げる上で必要な地域の視点

②災害ボランティアを受け入れる側(地域)の実際の声

③地域でない団体との関わり

④地域に寄り添う災害ボランティアセンターになるために、どのようにニーズを聞き取れば良いか

の4点に絞ってお話をいただきました。その中で、マニュアルを作り込まず、そして頼り過ぎずに初めて遭遇することばかりの中で、臨機応変に対応することが大切であること、地域組織ではないテーマ型の団体と連携することにより、支援の質が高くなっていくこと、日頃も災害時も地域の在り様をきちんと捉えようとする、災害ボランティアセンターの三原則は「被災者中心」・「地元主体」・「協働」であるということをお話をいただきました。

また、ボランティアをした人とは大勢いるが、ボランティアに来て欲しいと思える人は意外少なく、「助けてほしい」と思えるように日常からの関係性も大事である、ということも学びました。異体験に基づいたお話しに、参加者の皆さんからは様々なご意見をいただきました。

◆人の心を大切にすること、平時が大切なことを改めて再認識した。

◆活動ありきではなく、その人の支援をしに来たことを忘れないようにしていくことが大事だと感じた。

◆被災者の気持ちを考慮して、ニーズを出してもらいやすい工夫が必要だと思った。

どのような被災状況になるか分からない中で、一人一人の日頃からの認識と行動が大切だとわかりました。今後もスキルアップできるよう、研修会等を企画していきます。



### 活動紹介 横浜災害ボランティアネットワーク会 会員紹介

横浜災害ボランティアネットワーク会議には平成30年2月現在83団体12個人の会員が加入しています。今回は4団体の会員の活動紹介をさせていただきます。

#### 公益社団法人 横浜 YMCA

健康教育、語学教育、専門学校、保育園、学童保育、発達障がい児・者支援、高齢者支援、野外教育施設などさまざまな活動を通して、生涯にわたって互いを認め合い、高め合う「ボジティブネット」のある豊かな社会を創ることを目指しています。



横浜西に避難している家族を富士山YMCAに招待してのキャンプ

日本のYMCAは、1995年、阪神淡路大震災を機に地域における「災害ボランティアネットワーク」の設立に寄与し、2011年東日本大震災、2017年熊本地震などの災害時に、現地にYMCAスタッフやボランティアを派遣し、長期にわたる支援を行ってきました。管理・運営を横浜西から委託している地域ケアアラザでは、HUG（避難所（H）運営（リ）ゲーム（G））を地域ケアアラザのスタッフだけでなく近隣のYMCAスタッフや地域の方々とともに体験し、発震の時に動けるようトレーニングを重ねています。



阪本・益城町体育館での避難所ボランティア

また、原発事故により外で思いっきり遊び遊べない福島の保育園の子どもたちにも広大な草原で思いっきり外遊びをしてもらおうと、基金を募り、富士山YMCAグローバル・エコ・ウィレッジへ招待することを継続しています。これからも未来に向けて横浜そして被災地の人々にも歩む取り組みを展開してまいります。皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。

#### 横浜西地区災害ボランティア連絡会



災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

横浜西地区災害ボランティア連絡会は、平成28年度、29年度は「地域防災拠点との連携の基礎を構築」を事業の最重要事項と捉えて活動しています。この活動推進には、旭区地域防災拠点運営委員会連絡協議会・旭区連合自治会町内会連絡協議会・小中学校・横浜西地区教育委員会西都部学校教育事務所・旭区社会福祉協議会・旭区役所担当課長等、多くの皆様にご理解・ご協力を頂き、地域防災拠点コアディネーターも82名まで増員することができ、少しずつ活動が広が



災害ボランティアコアディネーター研修

りつつあります。また、29年度には、個人情報取扱規定の制定及び旭区役所・旭区社会福祉協議会・旭区災害ボランティア連絡会との3者協定締結と体制も活動も前へ前へと進んでいます。さらに、次年度以降も地域防災拠点との連携を深化させること、また、活動マニュアルの再整備、研修会・訓練等も次の段階へ進めてまいりますと考えています。今後一人でも多くの皆様にご賛同して頂ける活動を旭区災害ボランティア連絡会は進めてまいります。

#### 横浜西町内会連合会

横浜西町内会連合会は、昭和36年6月に行政区ごとに設立された連合町内会長連絡会（現在の区連合町内会）の代表者で構成された横浜西町内会長連絡会を前身として発足しました。



きずな再誓祭り（加入促進イベント）

発足以来、市内の各区連合町内会相互の連携を密にし、地域社会の振興・発展を図ることを目的として活動しており、年10回定例会を開催し、市の実態視察と市政協力について意見調整を行っているほか、自治会町内会への加入促進活動等を行っております。また、毎年、研修会を開催しており、平成28年度にはリニューアルした横浜西市民防災センターを視察・体験しました。



市民防災センターの地震体験

平成29年4月現在、市内には2,864団体の自治会町内会が組織され、123万世帯が加入しています。同じ地域に生み、互いに助け合い、支え合うことは日々の市民生活にとって欠かせないことと言えます。

また、災害時にはこのような地域の助け合い、支え合いは最も重要なものであると考えます。

横浜西町内会連合会は、今後も市内の自治会町内会を代表する立場で、行政と協働して住民福祉の充実のために活動してまいります。

#### 西区災害ボランティアネットワーク

西区は、横浜駅周辺やみなとみらい地区を中心とした沿岸部の埋め立て・干拓や川沿いの商業エリアと、それを挟むような台地で稲刈りや急坂、木造建築が多数ある住居地で構成されています。震災時には、津波による浸水、地震の液状化や、火災やがけ崩れなど様々な被害が想定されています。また、全国的にも知名度の高くない「横浜」を象徴する場所を持つ西区には、災害後に全国から多くのボランティアが駆けつけると予想されます。



地震防災拠点でのHUG訓練

西区災害ボランティアネットワークは、こうした想定のもと、災害ボランティアセンター運営を担うため日ごろより、「①災害ボランティアコアディネーターの育成」②「災害対策本部や各地域防災拠点との連携強化」をテーマとして活動しています。

年間を通して、区社協や区の総務課、ボランティア班とも協力し、災害ボランティアネットワークの役割や連携について確認するための定例会議を開催しています。

また、①に対し、日赤救護法基礎講座や金4回のコアディネーター養成講座を開催することで、「地元をよく知る」コアディネーターの育成とメンバーの獲得につなげています。

②は、各地域防災拠点でHUG訓練の実施や各地区への行事参加をとおして、災害ボランティアセンターや本ネットワークの機能を理解していただく機会としてました。



災害ボランティアコアディネーター養成講座

報 告

平成29年度 各ブロック研修会

横浜災害ボランティアネットワーク会議では、横浜市内を4つのブロックに分けて、研修会や訓練を実施しています。

今回は平成29年度に行われた各ブロックの取り組みを報告します。

[Aブロック：鶴見・神奈川・西・中・南] 今年度は2回研修を実施しました。

1回目は、神奈川区が幹事となり、各区のマップを使ってDIGのファンリターナーとしての基本訓練の研修を行いました。

西区が幹事となった2回目には、被災地支援に行った看護士を講師に招き、救命について話をしてもらいました。

[Bブロック：港南・磯子・金沢・戸塚・栄] 年3回持ち回りで研修会等を開催しています。

1回目は栄区が幹事となり、地域防災拠点との連携について発表をしました。2回目は港南区が幹事となり、港南区版の災害ボランティアセンター運営のシミュレーション訓練を行いました。

3回目は磯子区が幹事区となり、ブロックとしてDIGを行い各区の情報交換をしました。

[Cブロック：保土ヶ谷・旭・泉・瀬谷] 年に2~3回情報共有のための会議を設けています。

今年度は6月と11月に会議をし、各区の活動状況を発表したり、ホームページの活用方法について意見交換等を行いました。

[Dブロック：港北・緑・茜葉・都筑] 今年度は2回港北区が幹事区となり、研修会を行いました。

1回目は熊本、鳥取地震などの取り組みから災害ボランティアセンターの情報発信について講師から話を聞きました。

2回目は常磐市の被災状況と災害ボランティアセンターの取組みについてセミナーを行いました。

各ブロックごとに、次年度も連携し、スキルアップしていきます。

報 告 FMヨコハマの取材を受けました!

1月17日にラジオ局FMヨコハマの(街角リポート)のコーナーで、横浜災害ボランティアネットワーク会議 河西代表が取材を受けました。



FMヨコハマ 街角リポート

当日1月17日は陣中、淡路大震災から23年、そして「防災とボランティアの日」ということもあり取材の依頼がありました。

取材について河西代表から説明した後、横浜災害ボランティアネットワーク会議が立ち上げたきっかけについて話をしました。

また、翌日18日には朝見区役所で災害ボランティアセンター立上げシミュレーション訓練を行うことから、災害ボランティアセンター立上げの説明やセンターを運営する際に気をつけること等について話しました。

熊本地震の際に支援に行ったときの経験も含め宿泊場所の確保が必要になること、何よりも地元の人を正しく救い上げることが大事であること、そのためには平時からの連携が重要であること等の河西代表の言葉にリポーターの藤田優一さんも熱心に耳を傾けていました。

今後も横浜災害ボランティアネットワーク会議として周知活動を進めていきたいと思っております。

NEWS LETTER

横浜災害ボランティアネットワーク会議

編集・発行：横浜災害ボランティアネットワーク会議  
〒221-8482 横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター5階  
社会福祉法人横浜福祉会横浜地区委員会  
TEL:045-201-8800 FAX:045-201-1620  
HP: http://www.yokohama-saigo-net.jp/arc/arc09/



2018年3月発行 No.60

報 告 平成29年度图上シミュレーション訓練を行いました!

地域の防災力向上のために、地球住民に対してDIG (Disaster Imagination Game: 災害图上訓練) を指導できるようになることを目的とし、DIGのより実践的なトレーニングとしてDIT (Disaster Imagination Training) を行いました。

また、区災害ボランティアセンターの立上げを決定し、横浜災害ボランティアセンターに情報伝達するまでの確認を行いました。

日時：平成30年2月10日(土) 13時00分～16時00分  
場所：横浜市民健康福祉総合センター 8 階大会議室 A・B・F  
参加者：60名  
講師：NPO法人神奈川災害ボランティアネットワーク

今回は金沢区をモデルとし、9グループに分かれてDIGを実施しました。まずは講師の進行で訓練の目的を確認し、訓練がはじまりました。

また、各区の傾向等の説明が講師からあった後、グループごとに防災マップ等を見ながら被災状況を地図に落とし込んで地域ごとの被害想定を確認しました。

その後、災害ボランティアセンターをどこに設置したら良いかを各グループで検討しました。被害想定が書き込まれた地図を見ながら、こちの方が良いのではないかと、あちらの建物の方が安全かではないかと活発に意見交換がされていました。

各グループで決定した災害ボランティアセンターの設置場所とその理由を発表し、「災害ボランティアセンター立上げ状況報告書」をグループごとに記載し、それに基づき、別室に設けた横浜災害ボランティア支援センターにてトランシーバーを使い災害ボランティアセンターの立上状況の報告をしました。

支援センターでは、聞き取った内容を①～③順に取りまとめ、区民民衆に無線で報告する、④支援センターホームページに随時情報を掲載するというところを行いました。

最後には災害ボランティアセンターの設置場所を決めるにあたってどのように考えたか、DIGの指導を自分たちが行うように思っていたか感想を発表してもらいました。

◆自分の区でも是非やりたい、今の災害ボランティアセンターの設置場所は危険だと思える、再考する必要があるのではないかと感じた。  
◆災害ボランティアセンターのサテライトをどうするのかが、行政や社会福祉協議会と真剣に考えたいと思った。

会報社協議会と真剣に考えたいと思った。地域の防災力向上を目指してまいります。



様子を写す浜西代表



地図を撮影しながら説明



地図に落とし込んだ被害

今後も横浜災害ボランティアネットワーク会議では、シミュレーション訓練等を重ね、地域の防災力向上を目指してまいります。

### 活動紹介 横浜災害ボランティアネットワーク会議 会員紹介

横浜災害ボランティアネットワーク会議には平成30年3月現在83団体12個人の会員が加入しています。今回は4団体の会員の活動紹介をさせていただきます。

#### 横浜市徳民義団

当団は、1950年、戦後の混乱の中、地域の有志が「心身ともに健康な市民を育てよう」と始めた「子どもの遊び場運動」を組織化して結成された、青少年の健全育成を目的として活動を行っている団体です。

回員は小学校1年生以上の男・女で、18歳以上は指導者として活動に参加しています。組織的には行政区ごとに徳区、その中に隊を設けています。

綱領に、強い身体を作る、自然を愛する、独立心を養う、良い社会を作る、の四つを掲げています。活動内容は野外活動が中心で、新しい団員を歓迎する入団式、山登り、スポーツ（山登り、スキー、スケート）、クリスマス会、新卒の会などの他、地域の清掃、共同募金などの善行活動を行っています。

上郡団体にNPO法人日本健康少年団連合があり、毎年開かれる全国大会（交歓会）と青年指導員研修会に毎年参加をしています。

災害に関する活動としては、横浜消防局の横浜市民防災センターや海上保安庁の横浜海上防災基地などの見学を通して、啓発活動を行っています。



入団式



キャンプ

#### 南区災害救援ボランティアネットワーク

大災害が発生したとき、区は「南区災害ボランティアセンター」を立上げ、全国から駆けつけてくれるボランティアを受け入れ被災者支援を行います。この時、災害対策本部（区役所）と協力し災害ボランティアの運営を中心となって担当する南区災害救援ボランティアネットワークです。

日頃から、災害ボランティア運営マニュアルの検証やコミュニケーション訓練、地域防災拠点の実施を行っています。【29年度の活動（12月まで）

- ・防災ギャザリング：5月13日（土）防災がかるたの担当をし、市民に参加してもらいました。
- ・南まつり：7月22日（土）、23日（日）親子でチャレンジ防災クイズを行い、啓発活動を実施しました。子どもにも参加員としてイベントをプレゼントし、大変喜ばれました。

・南なन्दデー：10月1日（日）防災拠点の啓発のため区民生活マップを活用して自分の避難する防災拠点どこかをシールを貼って確認してもらいました。

・みんなの「わっ!」フェスタ：11月3日（土）東北物産販売と被災地の写真展を行いました。

・徒歩帰宅者支援拠点訓練：11月17日（金）発生時には南区にある徒歩帰宅者支援拠点開設・運営を南区災害救援ボランティアネットワークが行います。拠点立ち上げの訓練として、機材の確認等を行いました。



南なन्दデーでの拠点の確認



ロープワークの体験

#### 横浜市子ども会連絡協議会

「子ども会」とは地域を基盤に子どもを会員とし、そこに指導者と育成者が加わり子どもにも健全育成を図ることを目的として組織され、お楽しみ会やキャンプなどそれぞれが特徴ある活動を行っています。

当会は、そのような地域の子ども会をまとめている、横浜18の各区子ども会が構成員となっており、主に全国子ども会安全共済会の手続きや各区相互の連携を図るための事業をしています。

その中でも、3月に開催している横浜市全域から作品を募り、およそ7000点の中から優秀作品98点を表彰する子ども会賞選展や、将来の指導者を輩出するべく中学生や高校生のジュニアリーダーの育成に力を入れています。

また「自分の身は自分で守る」ための危険予知トレーニングの一環として、防災マップの作成や防災訓練、避難所体験等も行っていきます。今後未成年健全育成のため尽力してまいりますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いたします。



審判員



ジュニアリーダー研修会

#### 南区災害救援ボランティアネットワーク

今回は、年間の主な活動を紹介します。

4月：避難所運営を体験！「HUT」毎年、災害ボランティアネットワークの総会前に、地域防災拠点役員と区民向けに研修会を開催しています。

今回より、H：避難所 U：運営 T：トレーニング「ハツツ」としてゲーム感覚に避難所運営訓練を重視し左広登を取り入れました。（参加者48名）

9月：小型無線機によるボランティアニーズ受発信訓練

地域防災拠点の訓練メニューの中に入れていただき、7ヶ所の地域防災拠点と訓練を行いました。

11月：「いざ」に備えた行動とは

「鶴見の被害想定は？災害から自らの命を守るには？」という内容で、県地震被害想定調査委員会委員長の吉井 博明教授をお招きして、地域防災拠点役員と区民向けの研修会を行いました。（参加者32名）

1月：鶴見区協働 災害ボランティア受入訓練

区役所1階ホールが開庁前の早朝災害ボランティアセンターになります！区民や登庁してくる区役所職員の皆さんにはボランティア役で参加、地域防災拠点役員にはボランティアニーズの発信訓練とボランティア体験をしていただきました。（参加者260名）



鶴見区協働 災害ボランティア受入訓練



災害ボランティア受入訓練

日ごろから様々な活動を通じて、地域の皆様や関係機関の方々との見える関係を作っていくように心がけていきたいです。